



アドバンス
X
プラス

R18
ADULT ONLY

登場キャラクター紹介

クウマ

火鼠波動流の武道家。親友のバツと共に日々修行に明け暮れている青年。本人に自覚は無いが侵略者による犯罪に出くわした際には人々を守るために全力で闘う正義感の持ち主。いつか地球を飛び出して宇宙中の強者と拳を交えることを夢見ている。

センノ

地球侵略に訪れた異星人。鍛え上げられた肉体とちんこをこよなく愛する。恐るべき侵略計画を実行するために地球全土にその目を光らせついにクウマを見つけ出す。

直接の戦闘能力は高くないが様々な超能力と独立して動く両腕を駆使して強敵とも互角以上に闘う事が出来る。

センノ様
モニター6号が
捕らえた映像を
ご覧ください

うむ

おのれっ…

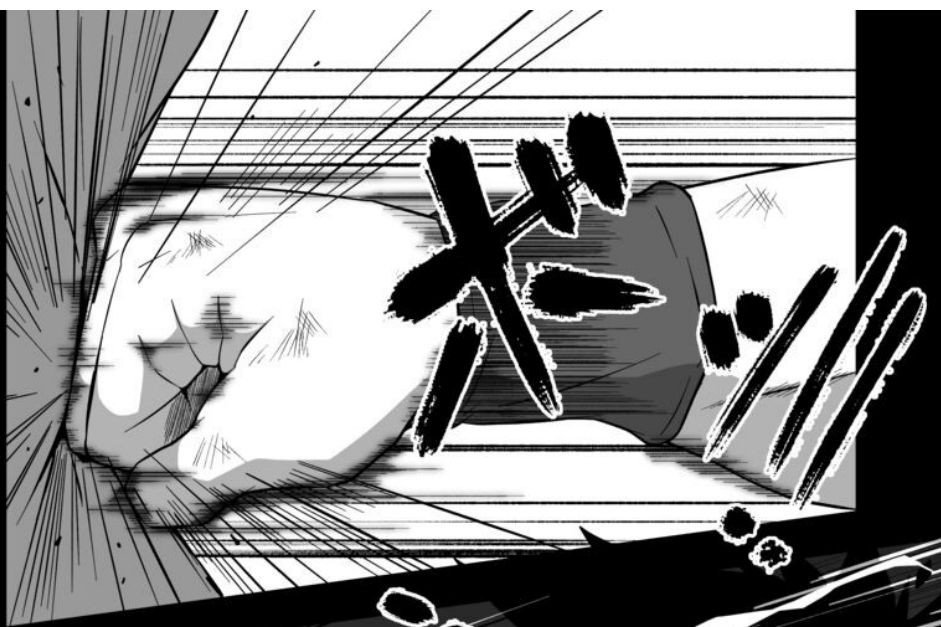
下等生物の
分際で…

何故
こんな力を!!

イカ星人!!

覚悟!!







火鼠波動流武道家

クウマ

押忍!!

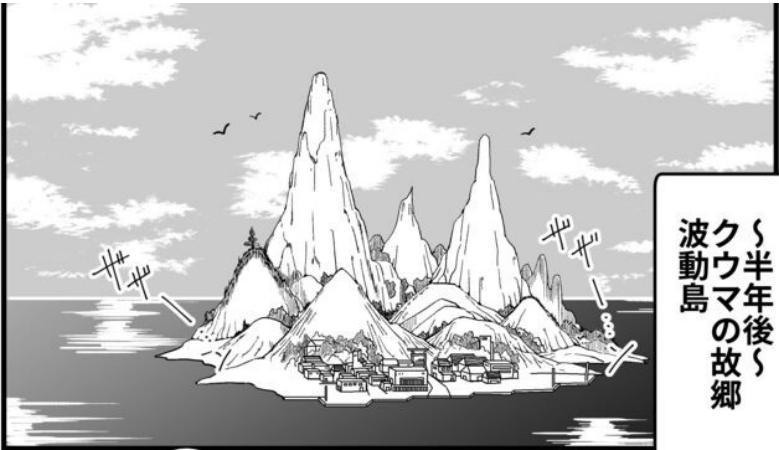


素晴らしい!
見つけたな...

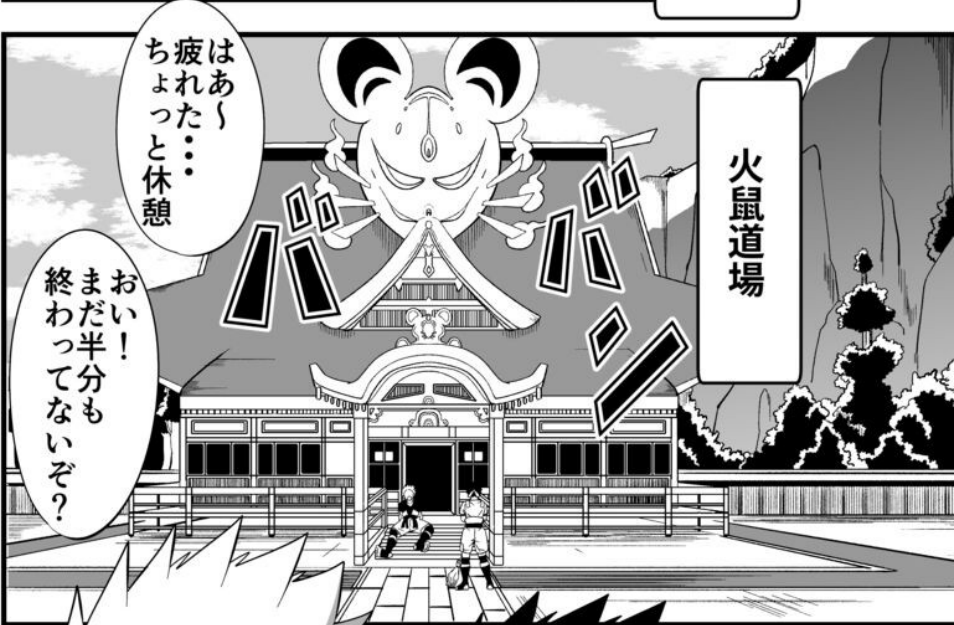
はい...
地球人とは思えない
凄まじい戦闘力です

なんとっ!!
あのイカ星人を
一人で倒すとは...

半年後、
クウマの故郷
波動島



火鼠道場



はあ、
疲れた……
ちよっと休憩

おい！
まだ半分も
終わってないぞ？



今頃師匠たちは
温泉楽しんでん
だろな……

だから留守番は
俺に任せて
一緒に行って来いって
言っただじゃんか

何言っただよ
クウマ



俺はお前と
二人きりの留守番を
楽しみにしてたんだぜ？



せっかくみんな
いねえんだ……

久しぶりに
楽しい事しようぜ

火鼠波動流武道家
バツツ





俺が勝った
時は？

その時は
仕方ないから
俺がイカセテやるよ



俺が勝ったら
この場で
オナニーして
もらう



まあ...いいや
俺も久しぶりに
バツツとやりたかった
とこだ

お？



細かい事は
気にすんなって

健全な
肉体と精神の
ためだ

なんだよそれ
勝っても負けても
俺イケことにな
ってんぞ？



その勝負
受けて立つぜ！

やるって...
なんか
エッチな言い方だな



当たり前だろ

武道家たるもの
勝負に手加減は
ねえからな！



準備いいか？

おう！
いつでもいいぜ



さあやろうぜ
バツツ!!

かかってこい!!



つか何で3日も
やんねえんだよ

禁欲でも
してんのか？



俺だって
やるときゃ
やってるよ

ほーん？





二人の体力が
消耗するのは
好都合だ...

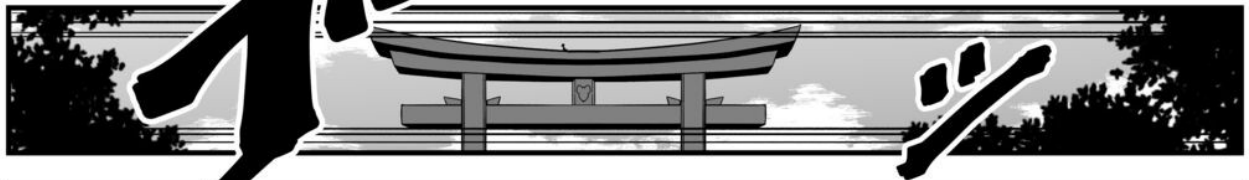


待つさ
じつくりとな

センノ様
いかがします？



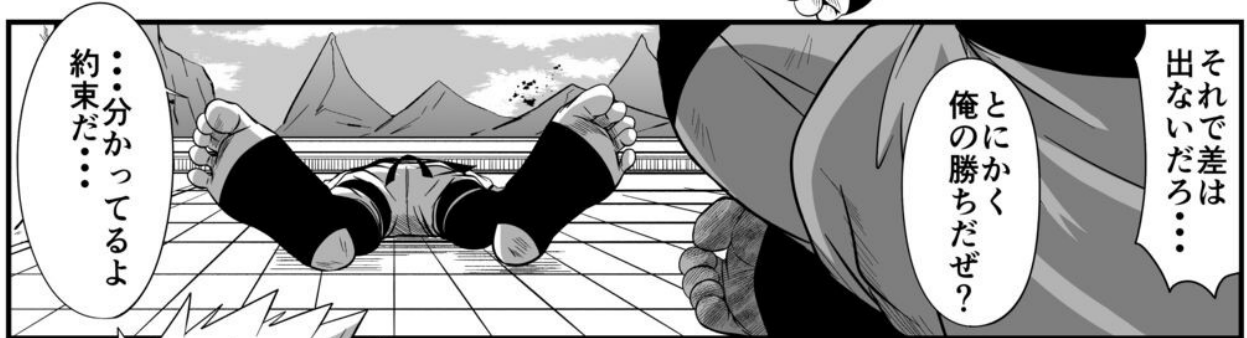
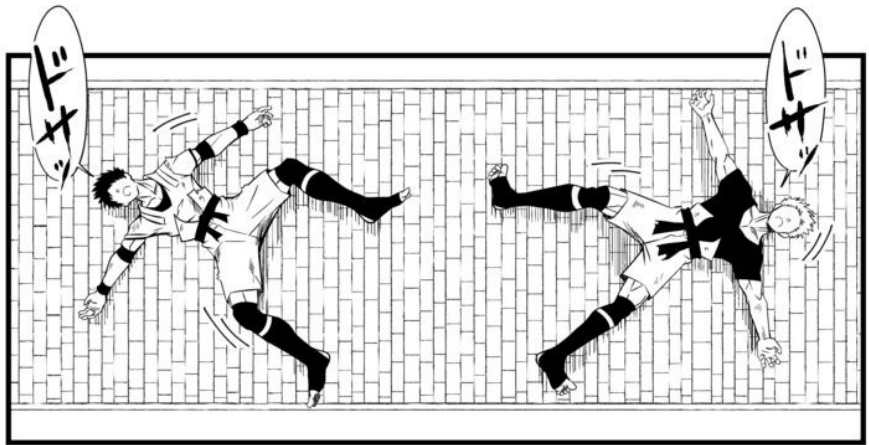
ふふふ
元気でよろしい



ぐうっ...!!



ぬうっ...!!









今助け...

待って...
ろ...

ドッ

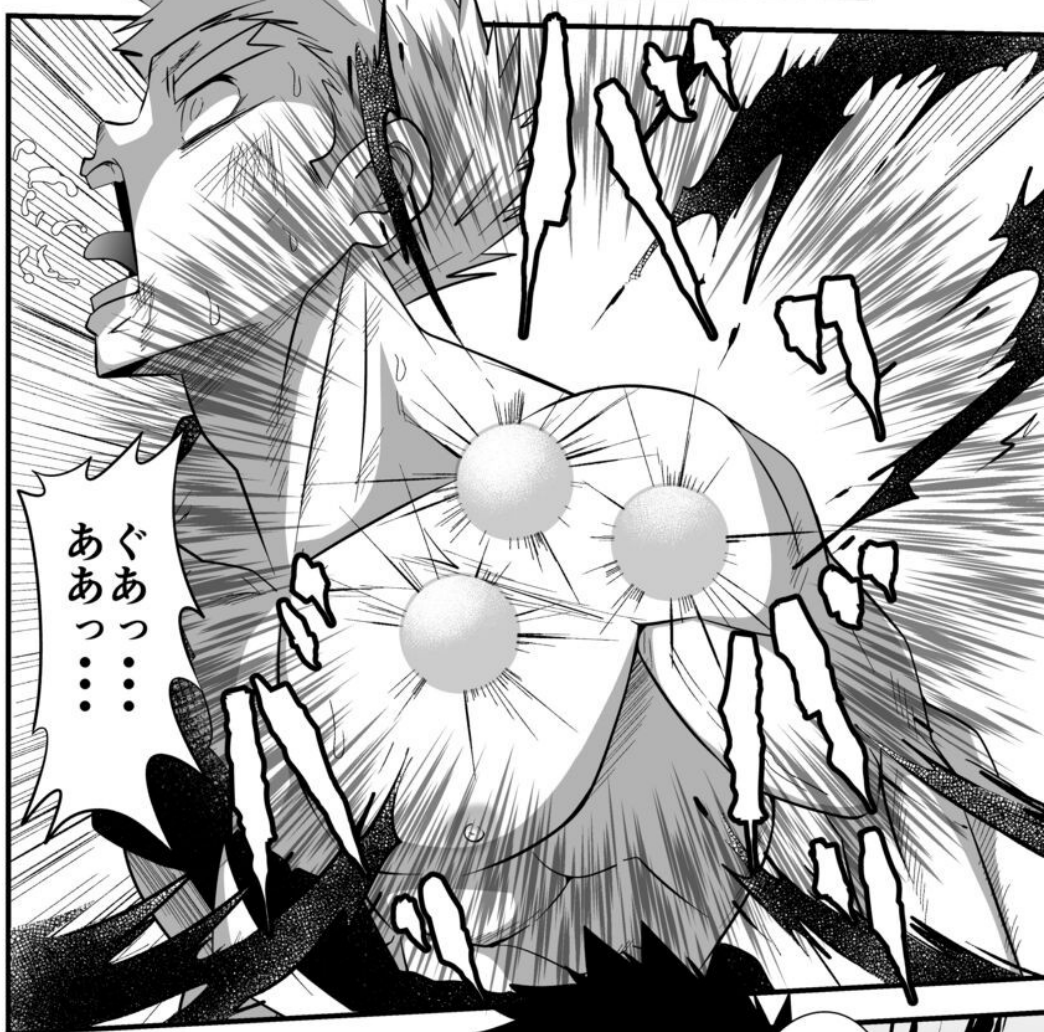
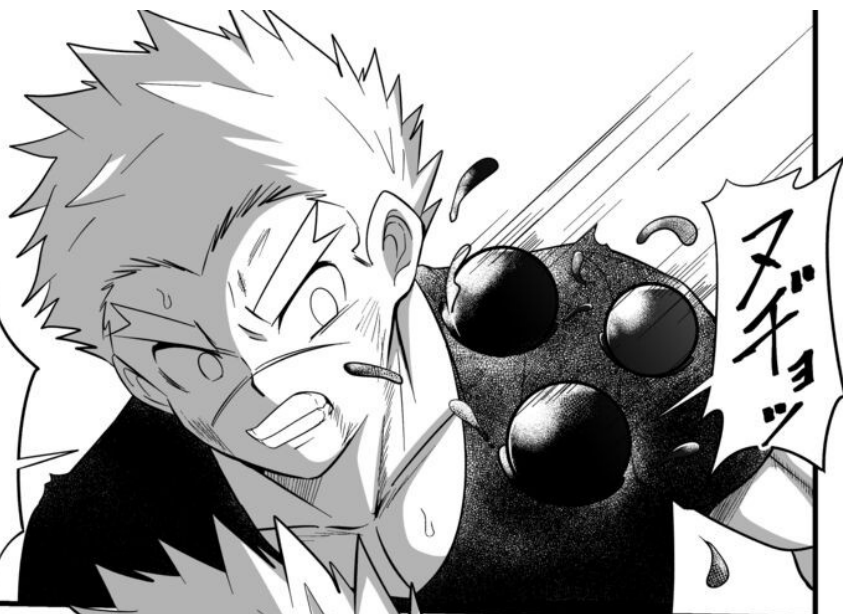
クウマツ!!

ぐあっ...
ああ...
ああ...

ドッ



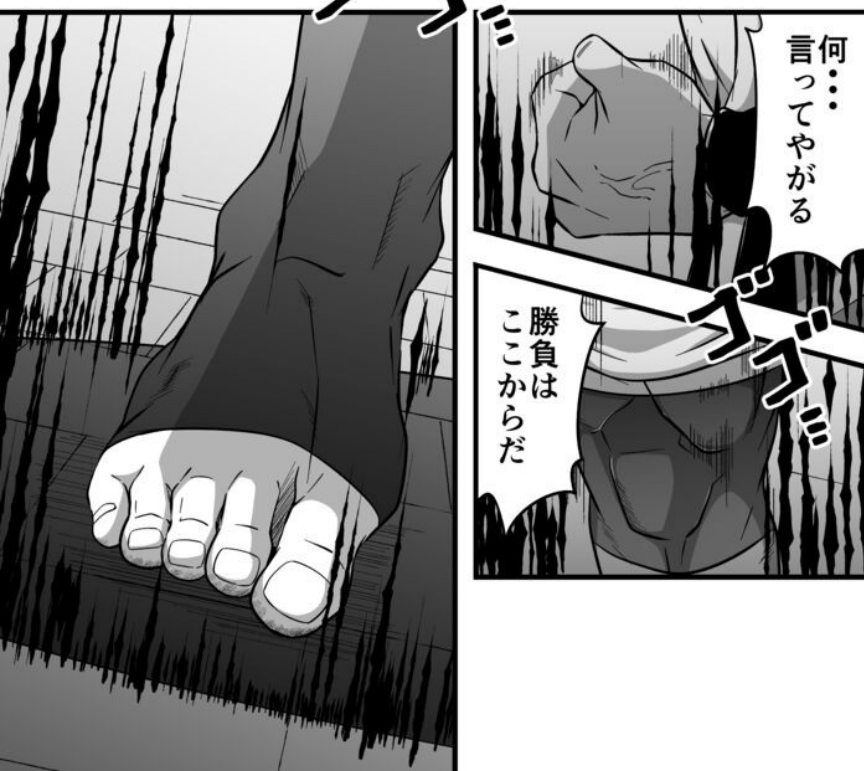
何だこれ!?



会いたかったぞ
クウマ



!?





うおおおおっ!!!

はあ
はあ...

この
くそ
野郎!!

だん

キッ!!



ふふふ

こいつ
手ごたえがねえ...

偽物...?

いや!
奴の波動は視える
奴自身は本物...

次で
決めてやる!!

危ない!
危ない!



俺は
絶対勝つ!!

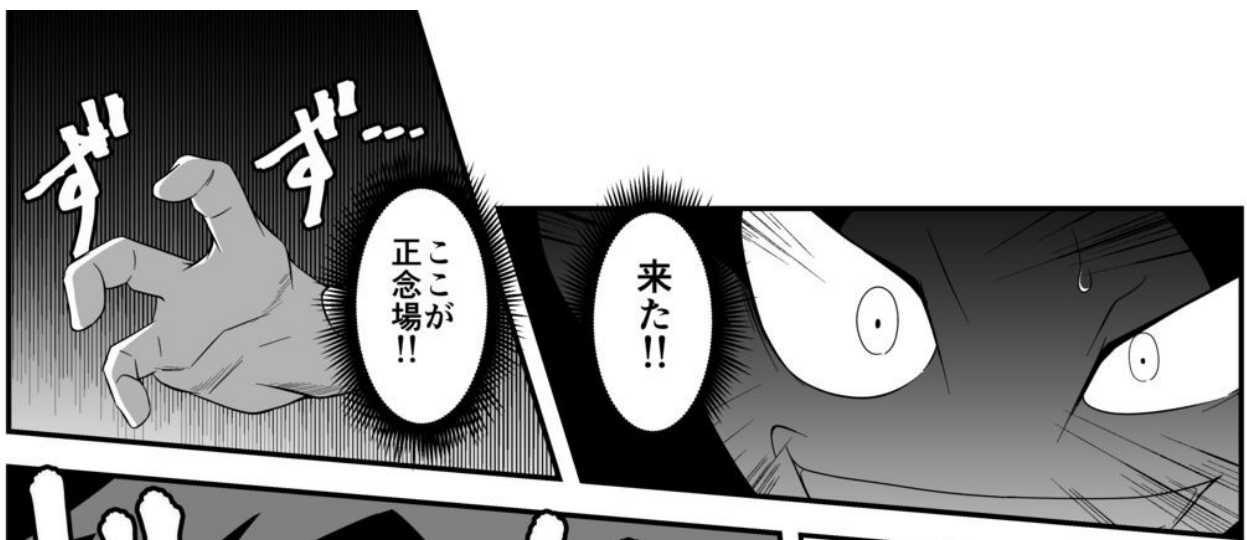
そのわりには
全然わかって
ねえな!!

気味の悪い
野郎だな!!

俺の事をずっと
見てきたって?

貴様にだけは
絶対負けねえ!!!





てめえが
どんなに
俺の動きを
読もうが…
火鼠波動流の
武道家として
てめえの先を
行つて…



自らの戦闘力を
数倍にすることすら
可能…だな?

火鼠波動流…

ゴ
ゴ
ゴ



高まった
エネルギーが
お前自身を襲う!!

ボンッ!!

吸い切れず
やがて限界をむかえ



てめえ...
何を...

波動エネルギーに
干渉しお前に
吸収させ続ける...

すると
どうなるかな?



私にお前を
倒すだけの力は
無いのでね

お前の力と技を
利用させてもらう
ことにした

なめんなよ...

そうなる前に
てめえを
吹き飛ばしてやるよ...



さあはじけろ
クウマ!!



無駄だ...
今のお前では
抗うことはできん

く...
そ...

何とか...
コントロールを...

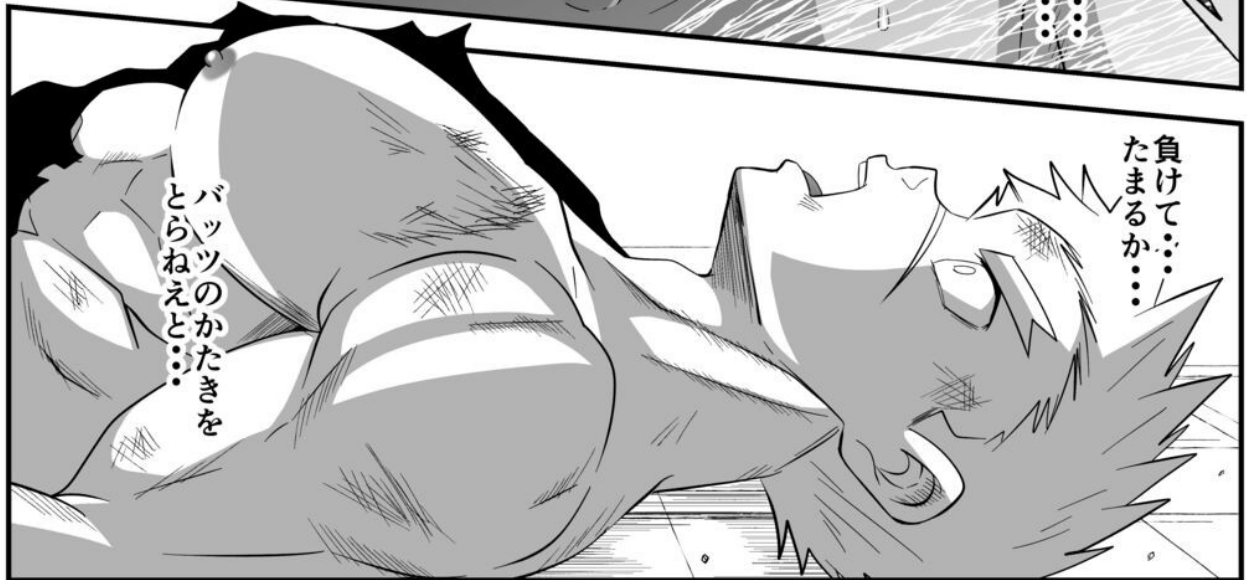


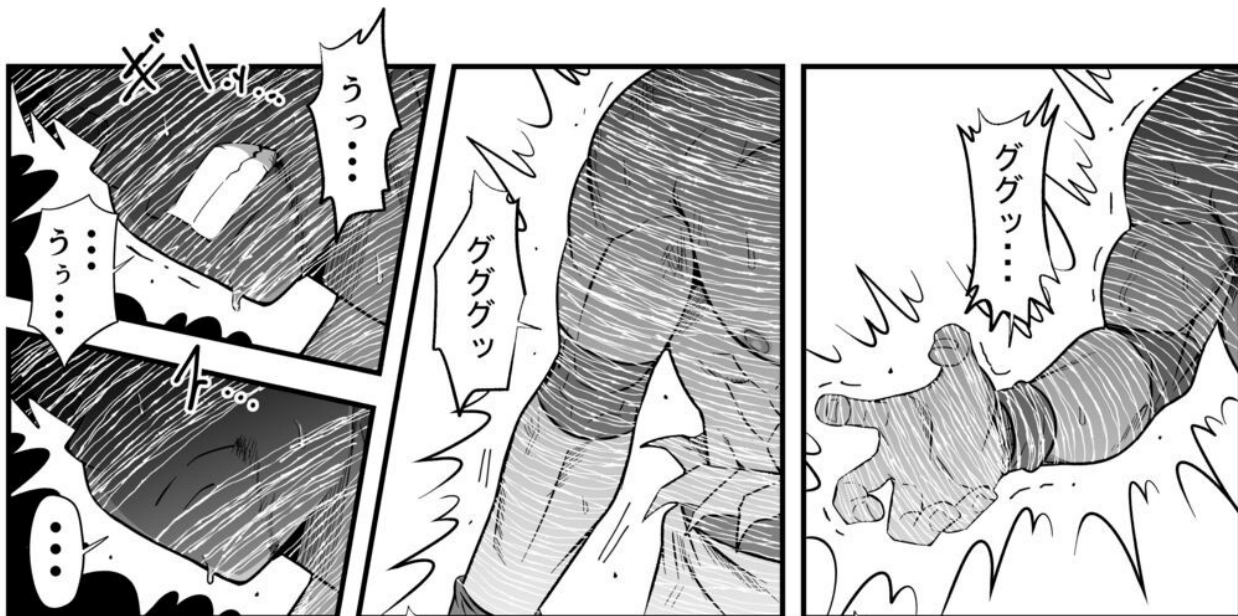


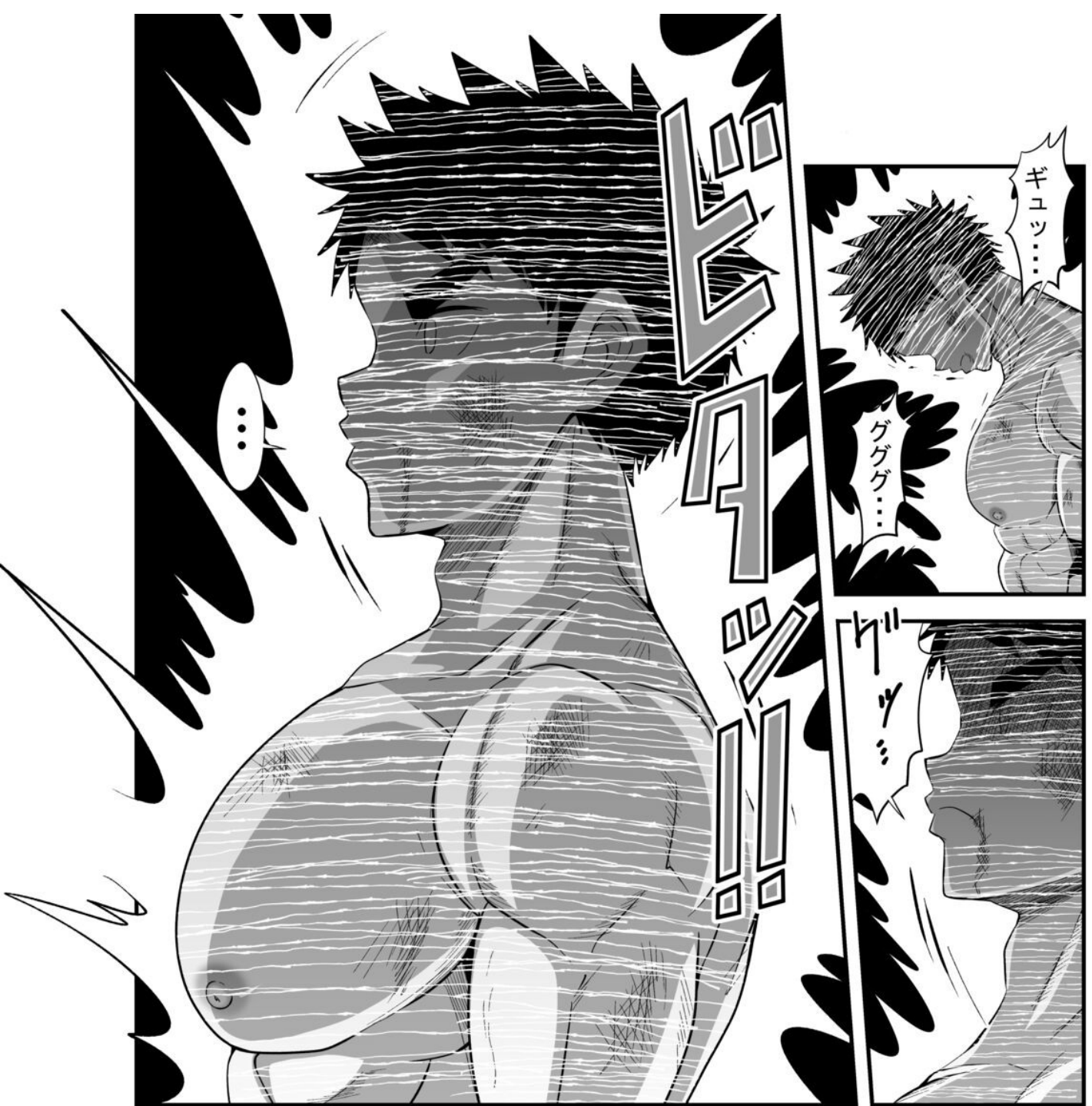






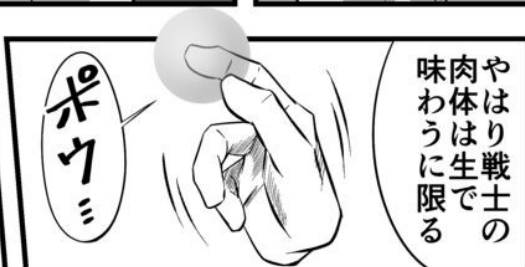


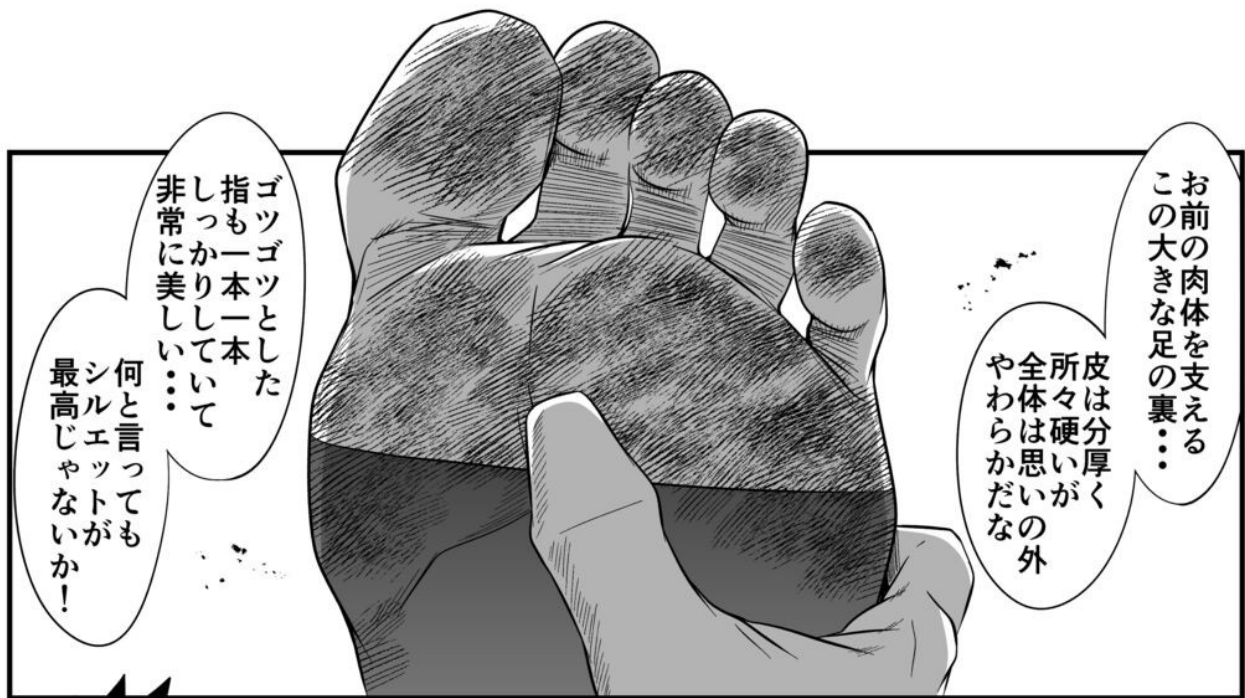
















出てくる...

出てくるぞ!!



...

だがお前には
胴着もパンツも
もう必要ないんだ

これからは
お前の正装に
なるんだからな...

ポクッ
〜
〜



宝石のように
美しく
輝いているじゃ
ないか!!

この亀頭を
見てくれ...



ふふふ...

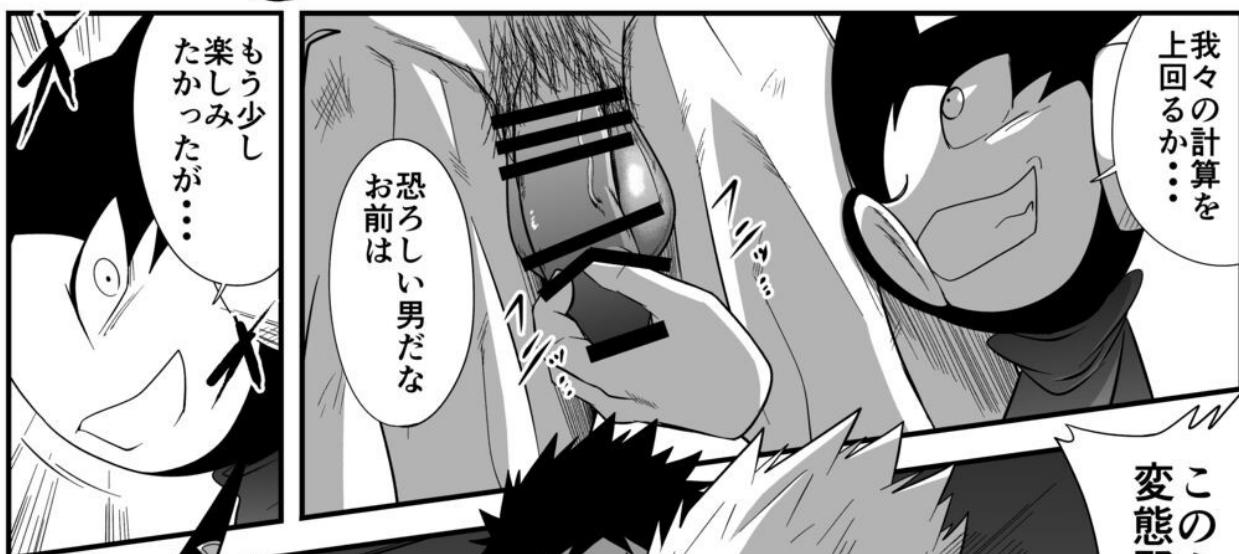
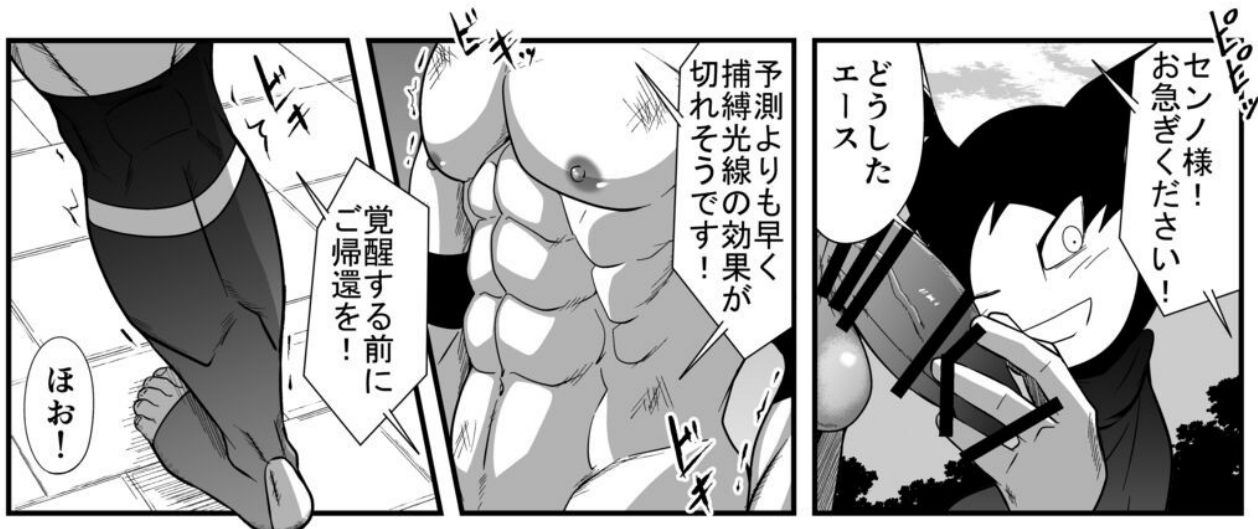
ふ...



私を倒そうと
闘っていた男が...

ちんこ
丸出しに...

さぞ
悔しかろう









待ってろクウマ
今助ける…

俺の…
残った力を
全部…



クウマ
親友の無様な
姿に
興奮しないか？
バツツよ

誰が…



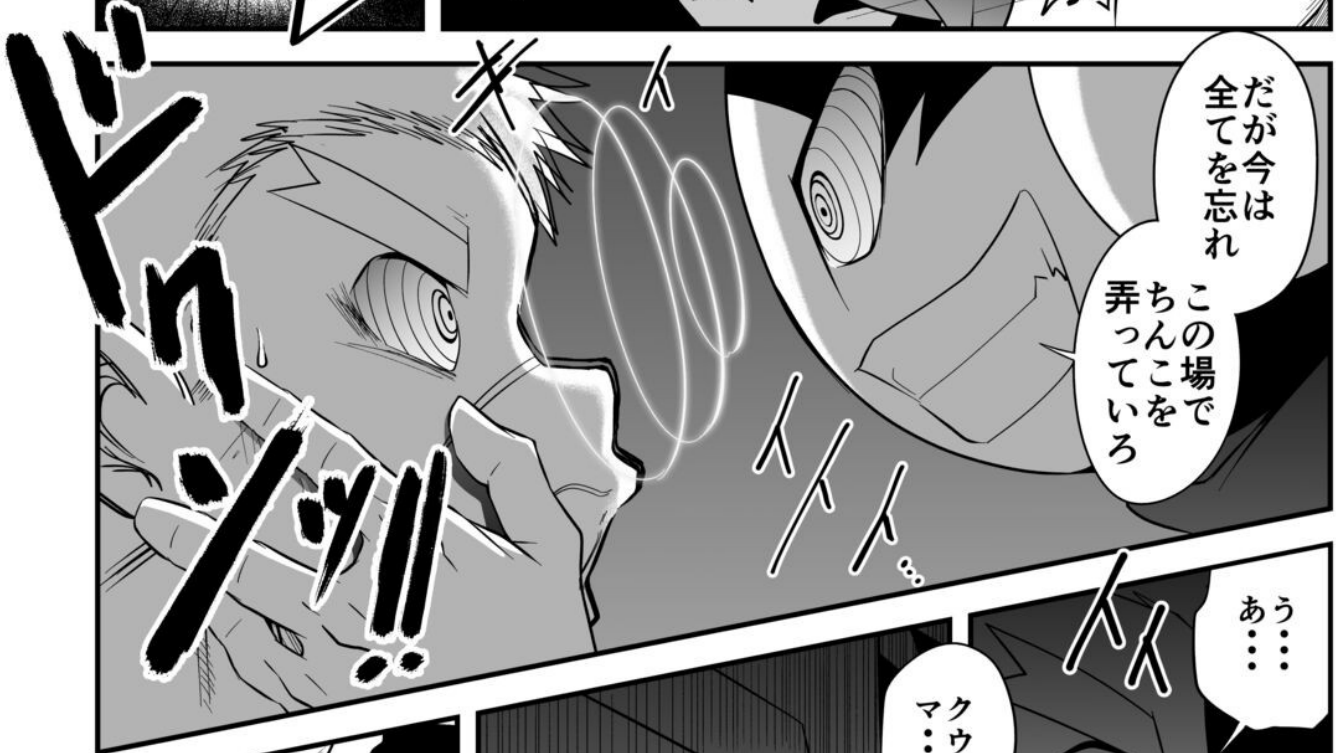
いづれ
わかるさ

何言って…



そうはいかん!!

クウマは
私のモノだ!!



だが今は
全てを忘れ

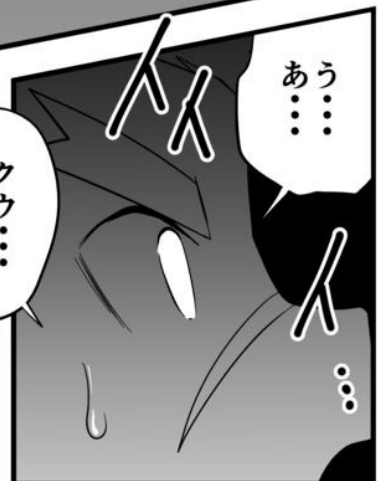
この場で
ちんこ
弄っている



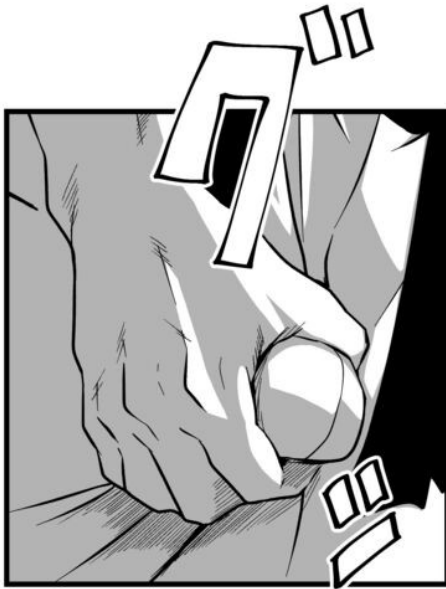
だらん…

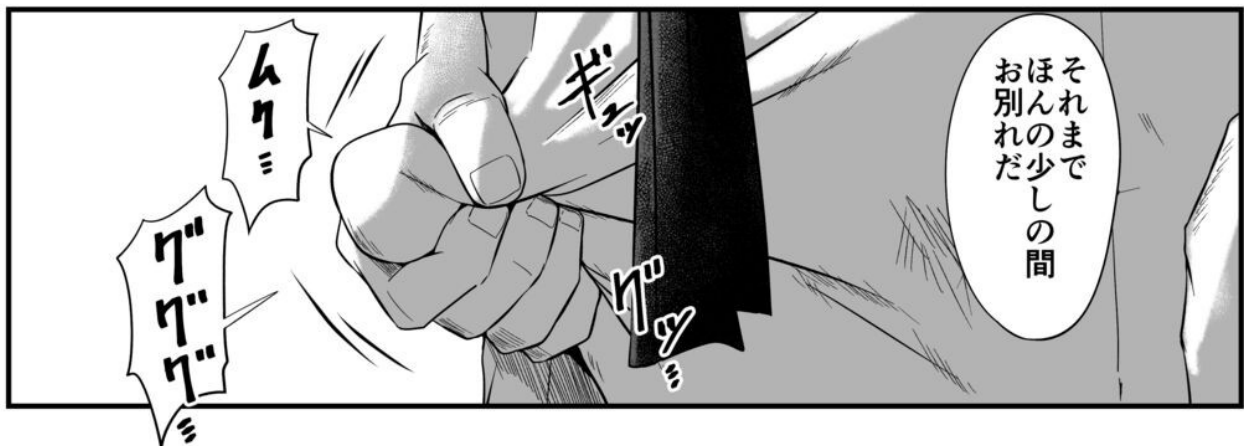
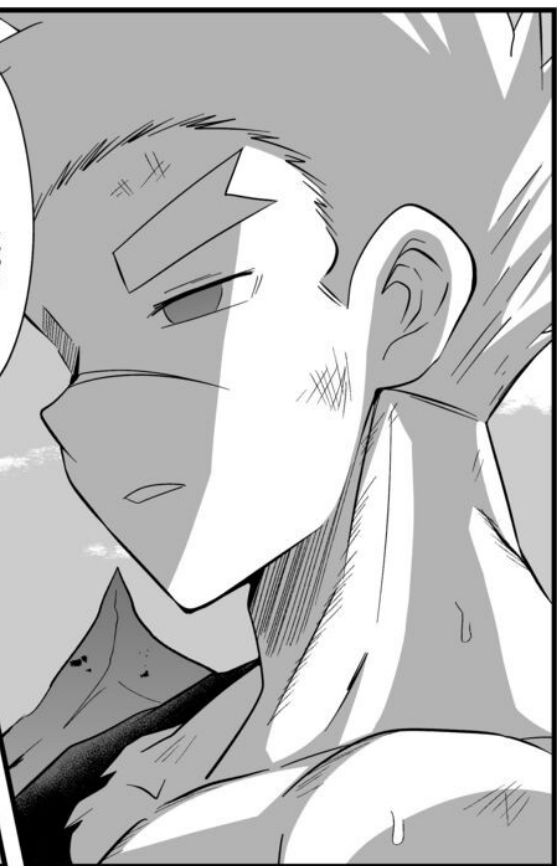


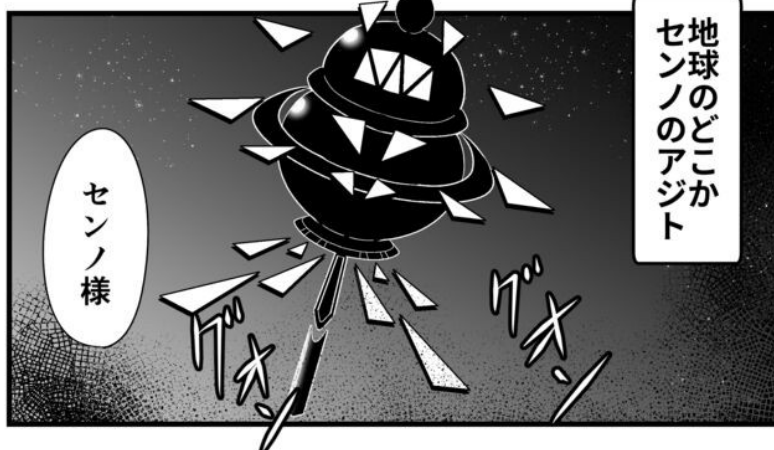
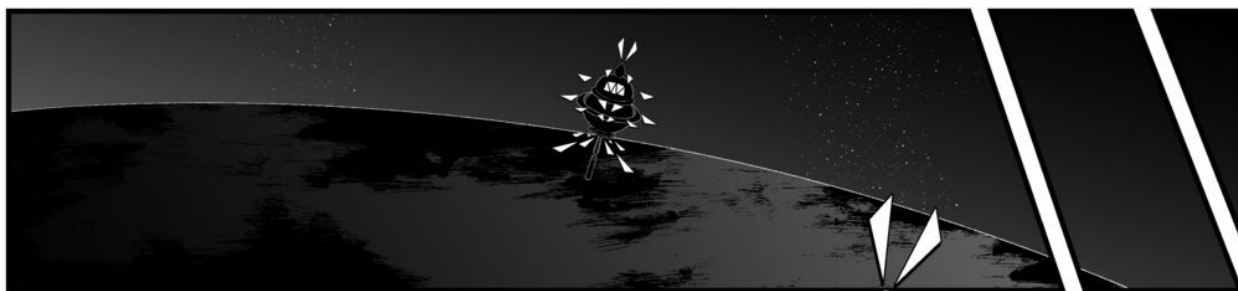
クウ…
マ…

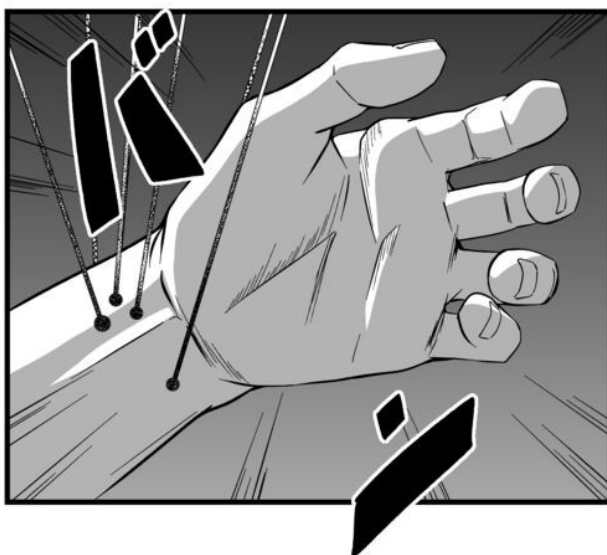
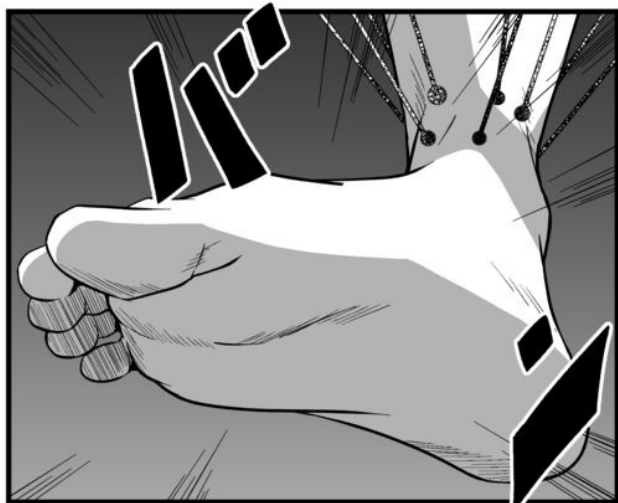
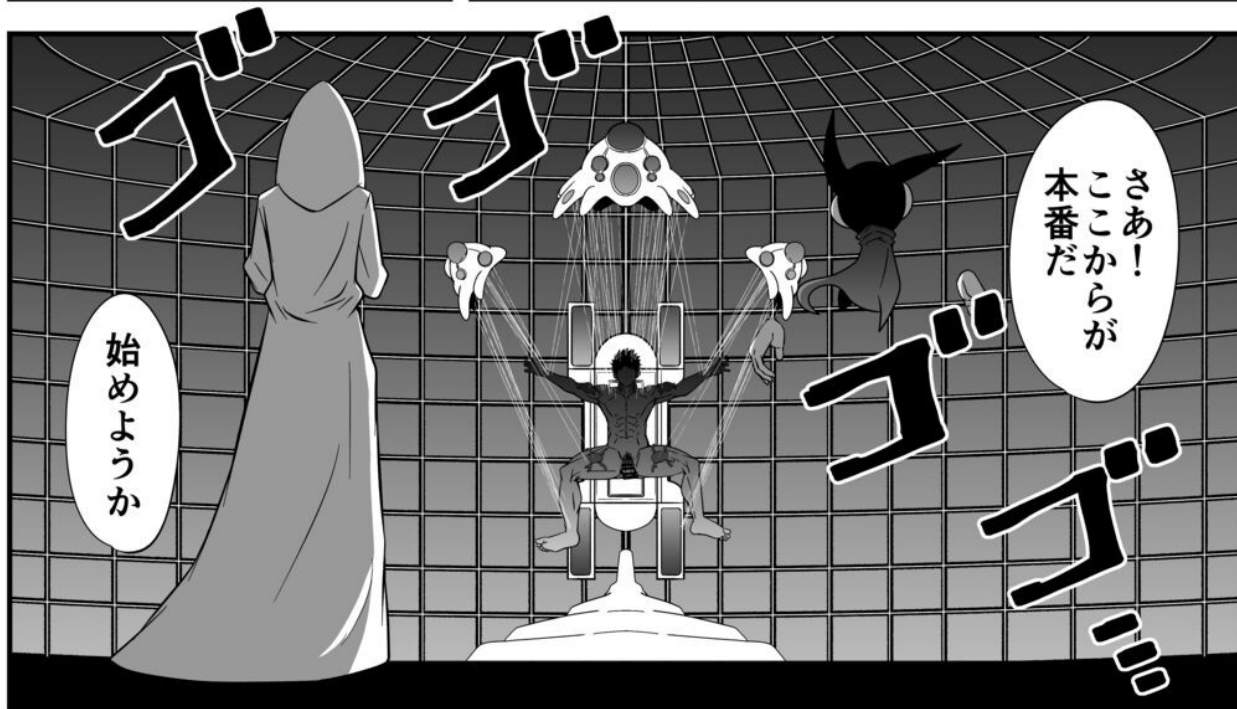


あ…
…

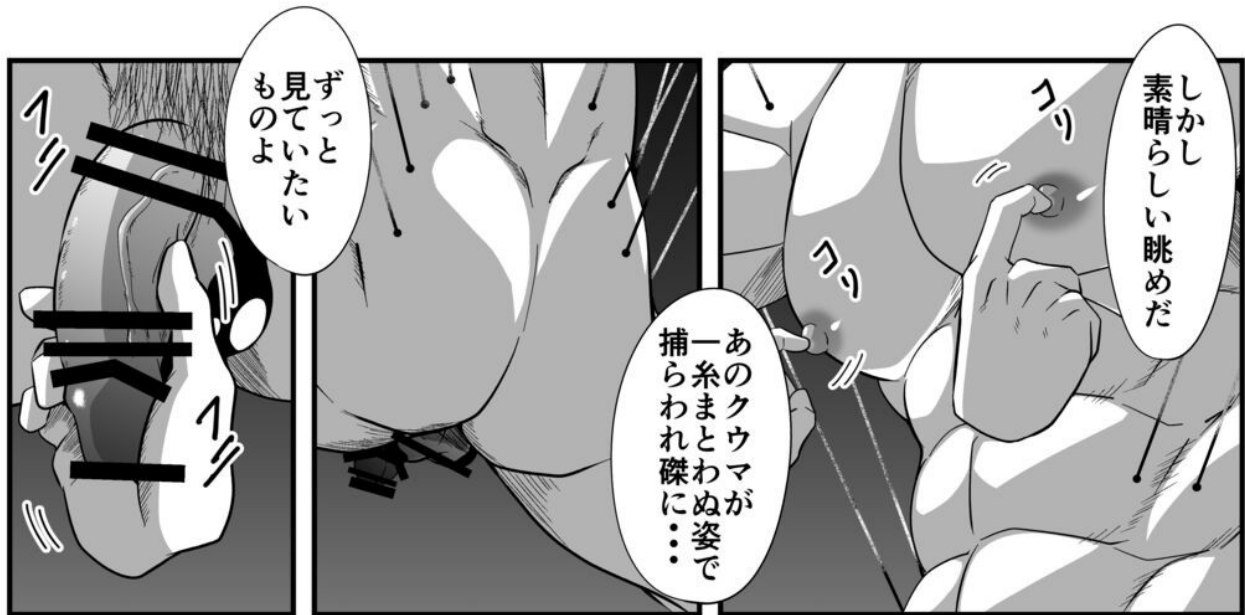






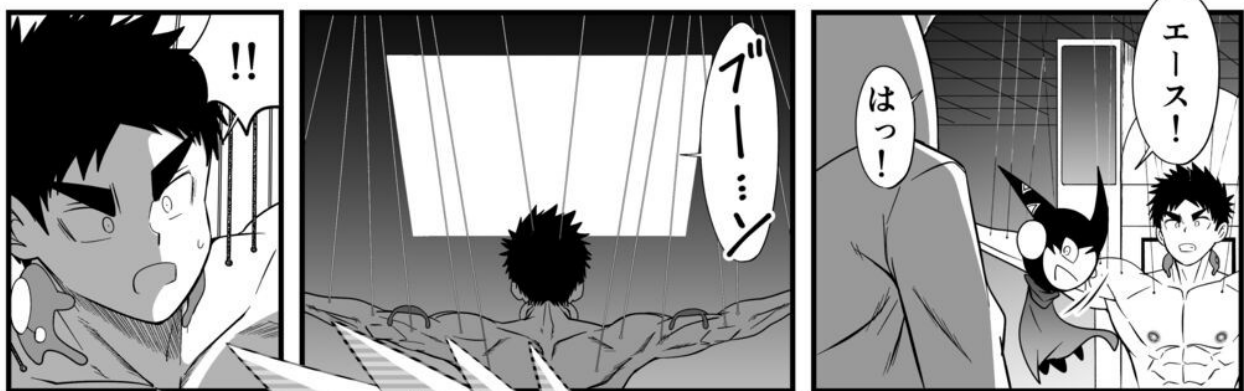
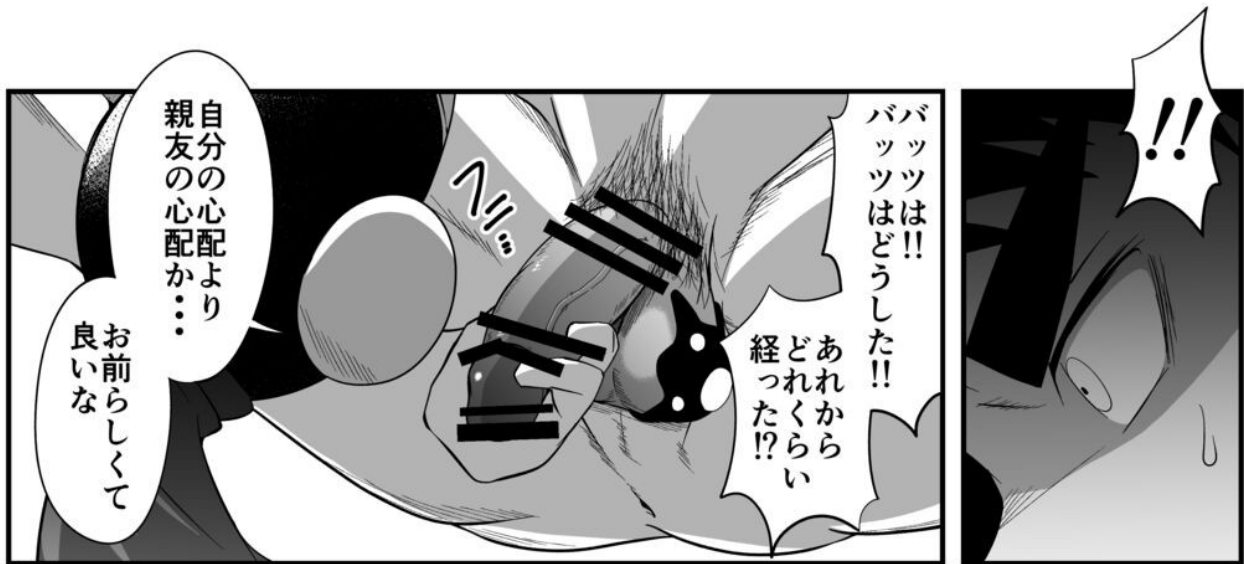
















この私に
絶対服従の
侵略兵器

ヌードソルジャー
その栄誉ある
一号機になる



手に入れる？
何言ってるんだ!!

ああ...まだ
言ってなかったな



喜ベクウマ
お前は
選ばれたのさ



その力で
この地球を支配する
それが私の目的さ

彼らを手に入れ
最強の侵略部隊を
作り



服従？
侵略兵器？

この地球には
お前のように
強い男が
たくさんいる



この地球を
守っていた男たちが
裸にされた私のために
闘う兵器になる...

最高だとか
思わないか？

初めて見た時
私のハートは
抜かれた

お前は最初の
侵略兵器に
なるんだ

ム
ギョッ



お前たちの
意思は強靱だ

そこで
これさ！



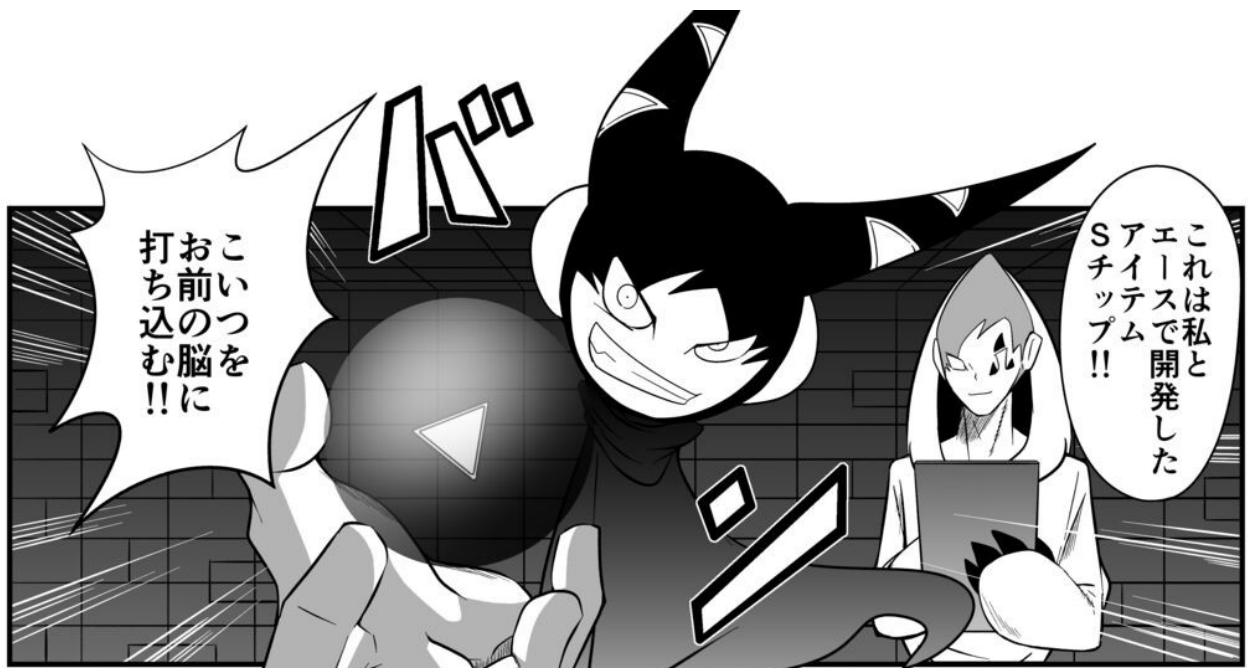
ふふ...
かからん
だろうな

バツが
かかったが
奴が消耗したも
うたからだ



俺にも催眠
かけようってんだな!!

俺は
お前なんかには
操られねえぞ!!





さあ
手術開始だ!!



そういうことだ
クウマ



楽しみだ
今は敵意むき出しの
その瞳から意思が消え



冗談じゃねえ!!



何とか...



この瞬間を
待っていたぞ!!

お前にチップを
埋め込む
この瞬間をな!!





勇ましいな!!

うぐっ...



どうだ
苦しいか
クウマ!!

こんなもん...
何とも...



今のお前の
表情...
堪らんなあ!!

あうう...



ふふふ...
入っていく...
入っていく!!

針が
入っていくのを
感じるだろう?

はっ...

があっ...

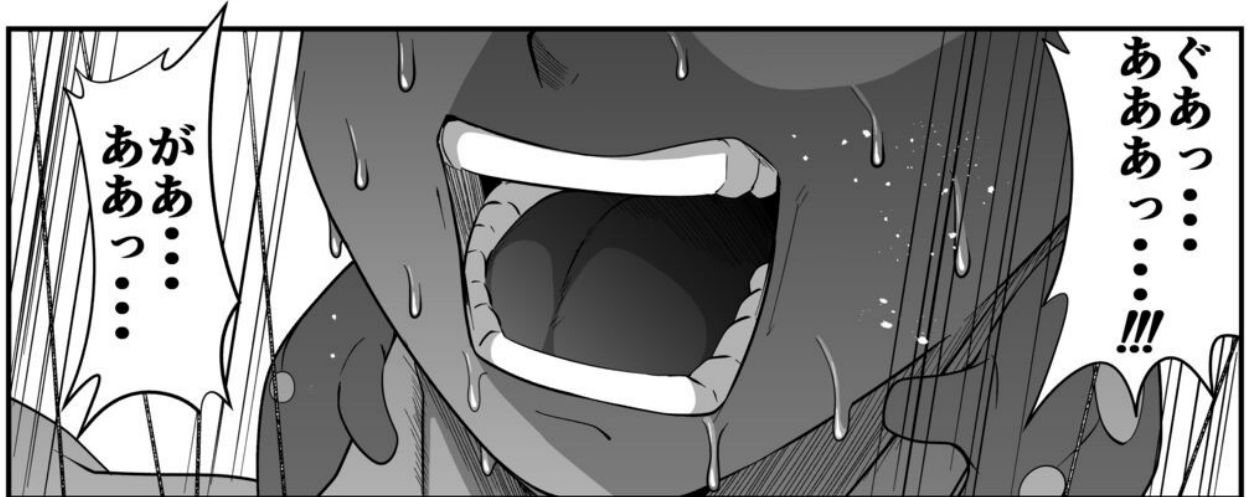


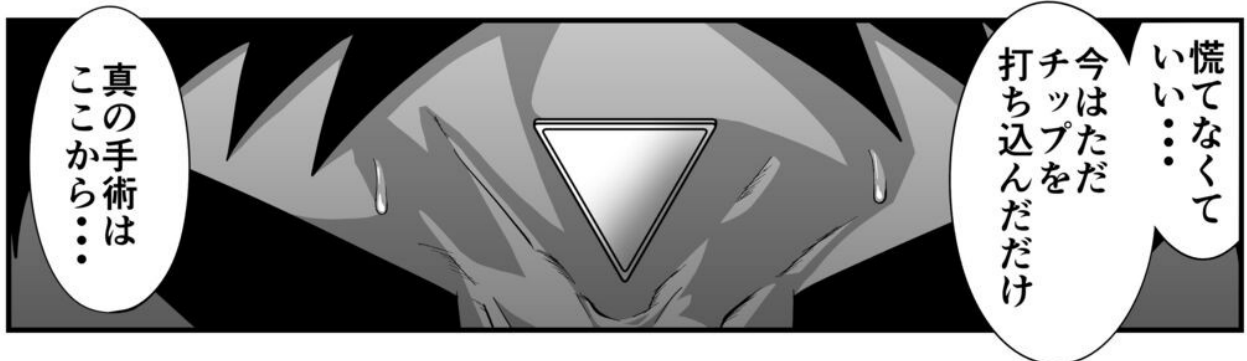
この...
やろ...う...



さあ...
受け...入れろ!!

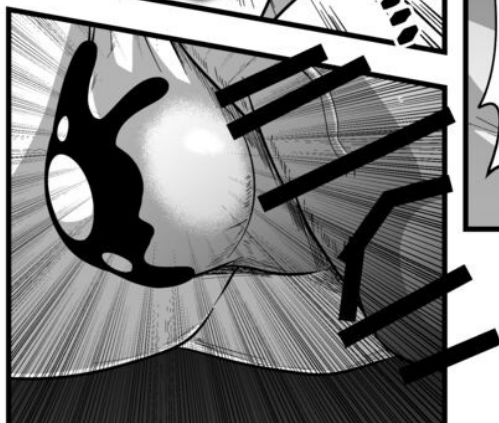
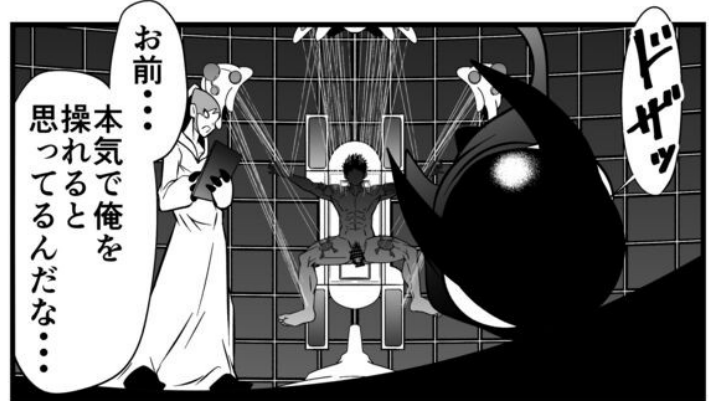
がああ...
があっ...











ふぎっ!!

ドヒッ!!

やはり
簡単には
いかないな

だが安心して
その強靱な精神を
折るためのプランは

ちゃんと
用意して
あるのさ!!

があっ…
ぐあああああ…

チップを
埋め込んでも

こころ
精神を折らねば
お前は手に入らない
ということ!!

ぐうう…

ふっ!!

ぐふっ…!!

グッ!!



俺を殺したら
意味ねえだろ...

考えて
攻撃しやがれ
変態野郎...



かはっ...

流石のお前も
ソコをやられたら
悶えるんだな



はあ

はあ

てめえ...
金玉
潰す気か...



ふふ...
随分
縮こまって
しまったな

これはこれで
情けなくて
良いが...

お前の精神を
折るためにはまず
真の姿になつてもらわねば...



エース
頼む!

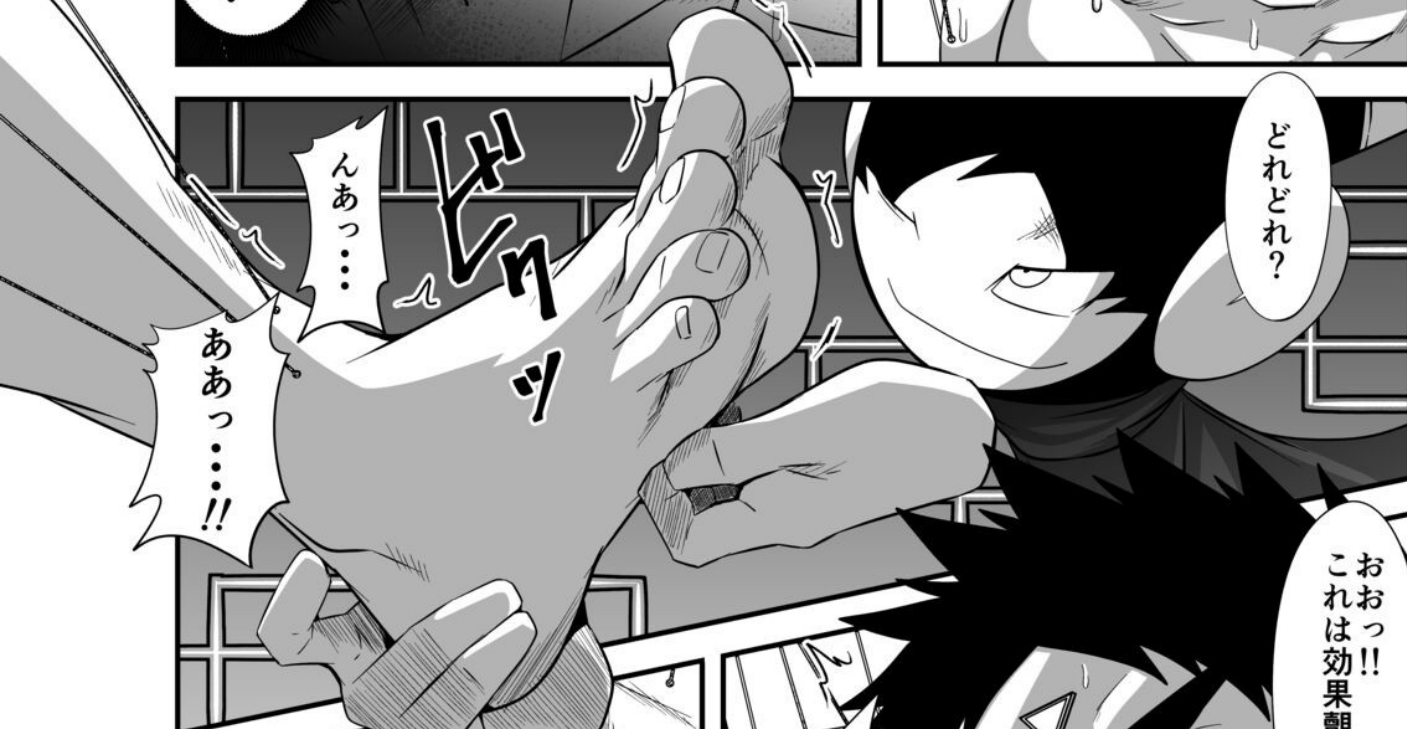
はっ!



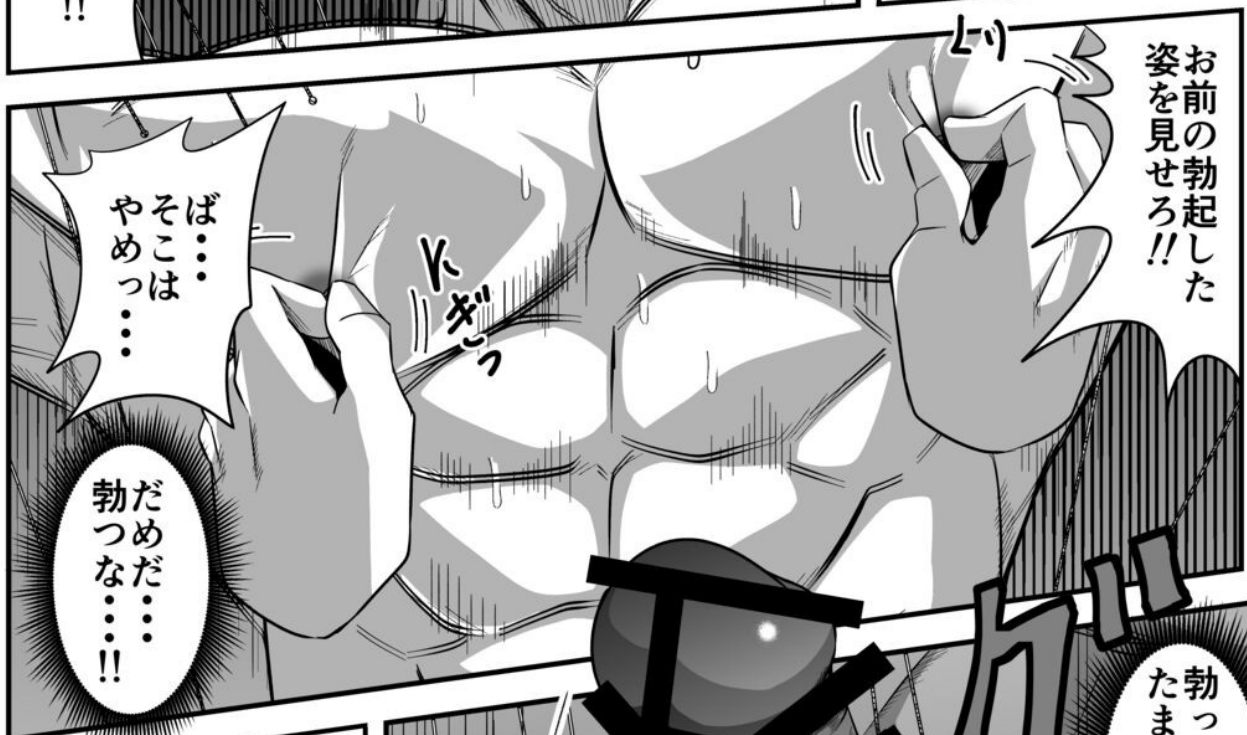
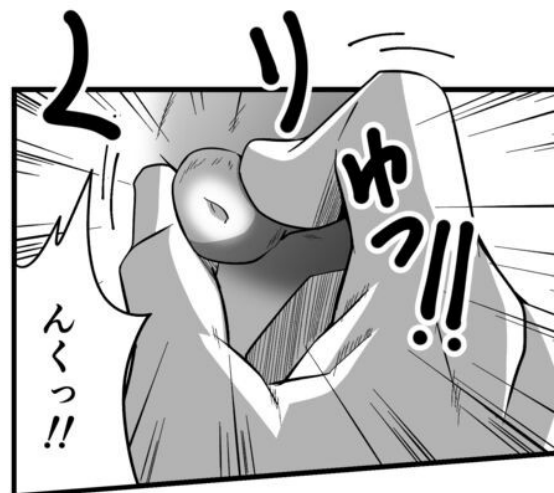
お前の苦しむ
姿があまりにも
良すぎて

ついな



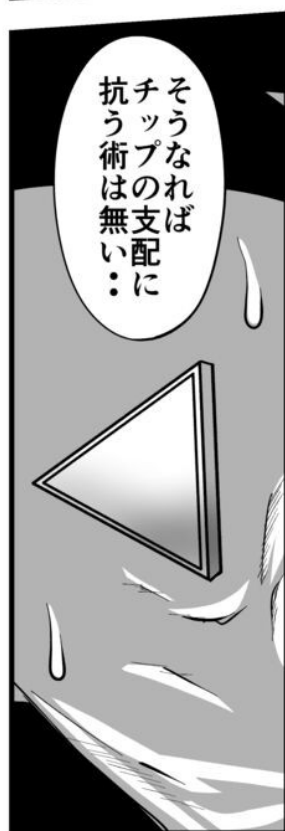
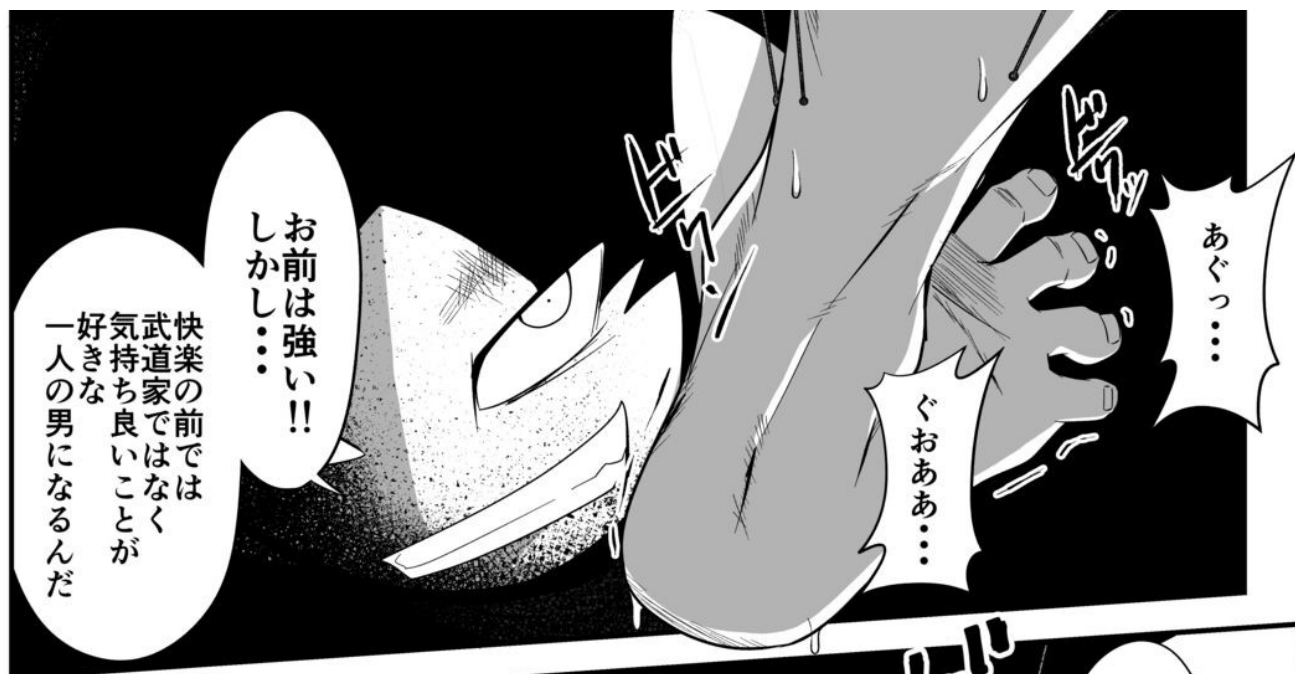














さあイケッ!!
遠慮はいらないぞ!!

んんっ...!!

金玉にある
精液を全て
ぶちまけろ!!

お前がイク姿を
見せろ!!

冗談じゃね...
何が
ヌードソルジャーだ

てめえの
思い通りになんか
なつてたまるかよ



いいぞ

耐えれば耐えるほど
イッた時の快感は
より凄まじいもの
になる

限界まで
耐えてから
イクがいい!





うっ!!!

うおおっ!!

おおっ!!
イッたぞ!!

あっ...

これ...
やばい...

こいつも
イッていたのか

意識... 飛ぶ...

す...
素晴らし
すぎる!!

クウマが
イッてる!
私の目の前で!







んんあっ…

ここはどうだ？



何も考えず
ただ感じればいい

今のお前の
肉体ならすぐに
受け入れるさ



発射準備
完了だな
クウマ



あっ…

うっ…



んあ…

グッグッ

おお！
さっきあれだけ出した
のにもう元気に
なってきた…

肉体は
正直なものだ

グッグッ



お前はよく
闘った

ああ...

くう...

お前という
存在は私が
正しく使っ
てやる

だから
安心して
眠るとい
い

フルッ

フルッ



バツツのためにも...
負けるわけには
いかねえ...



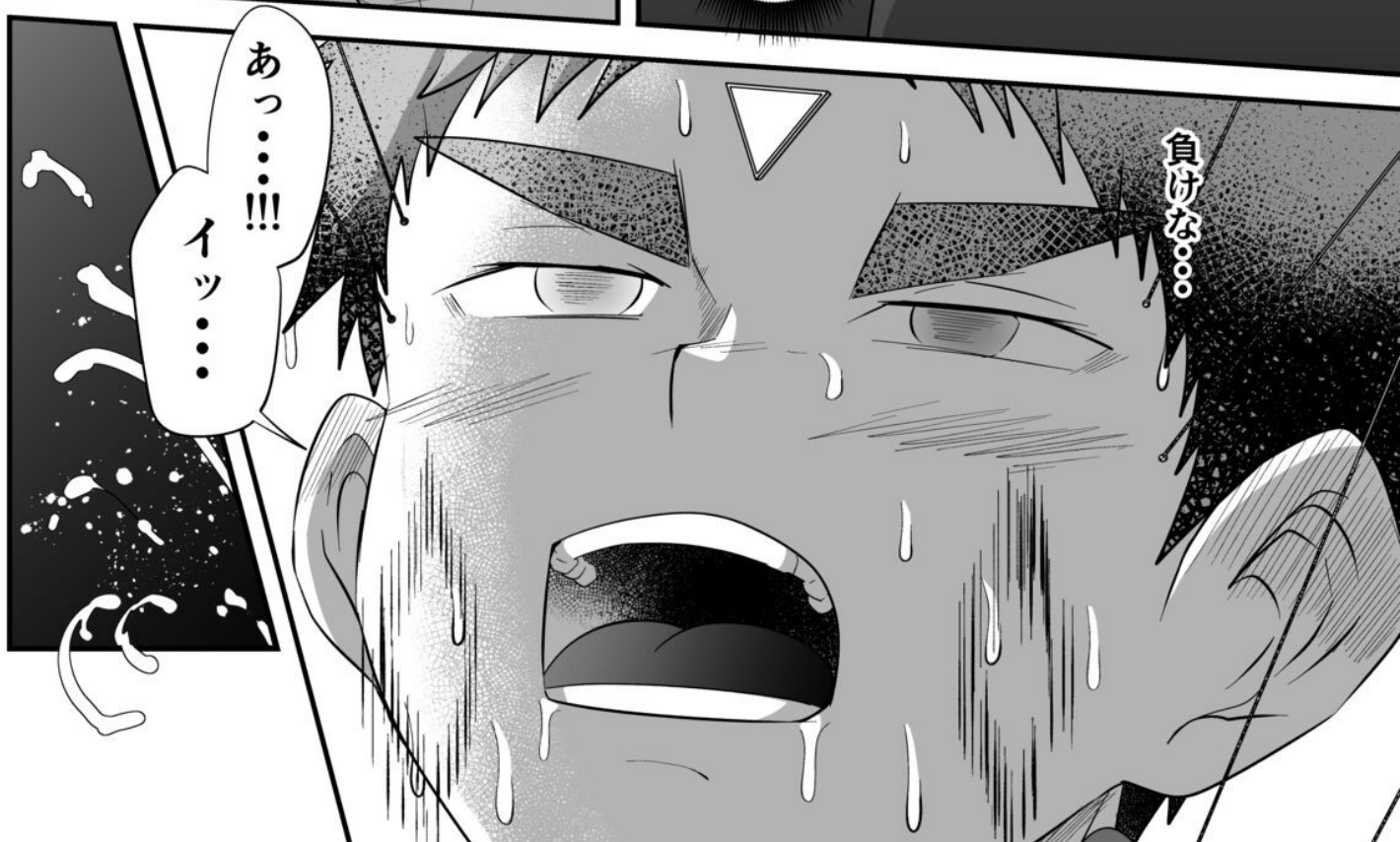
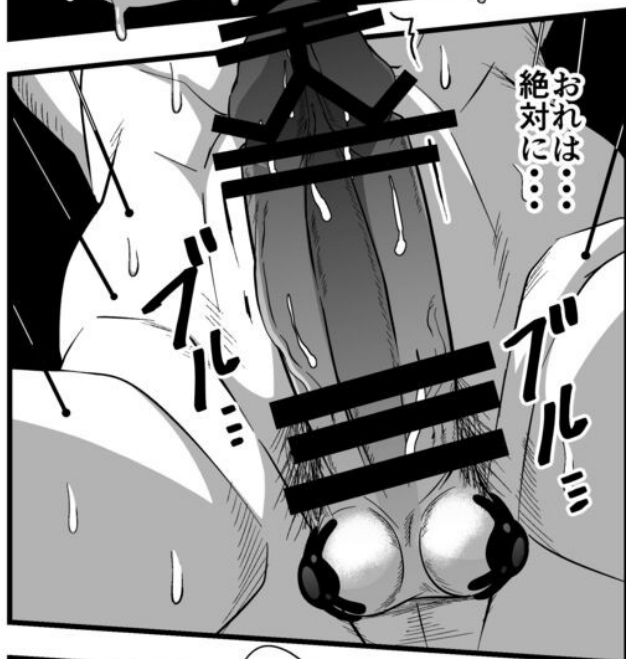
負けて
たまるか...

グイッ

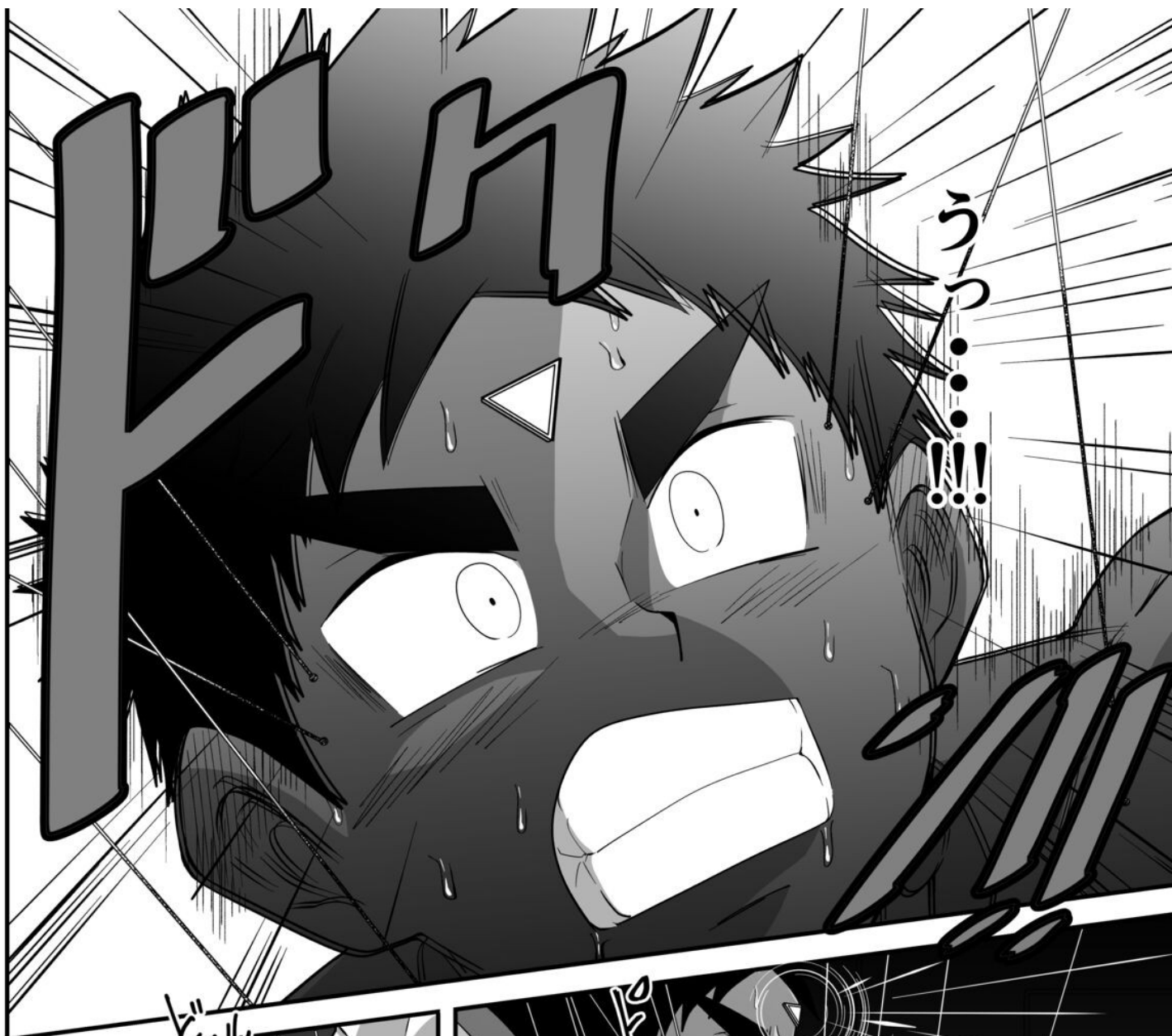


フルッ

くそ...









す倒
...

絶対
おれが
...



本当に
大した男だ



ついに
お前の精神を
完璧に折ることは
出来なかったな

タタッ...



気を失って
しまったか...

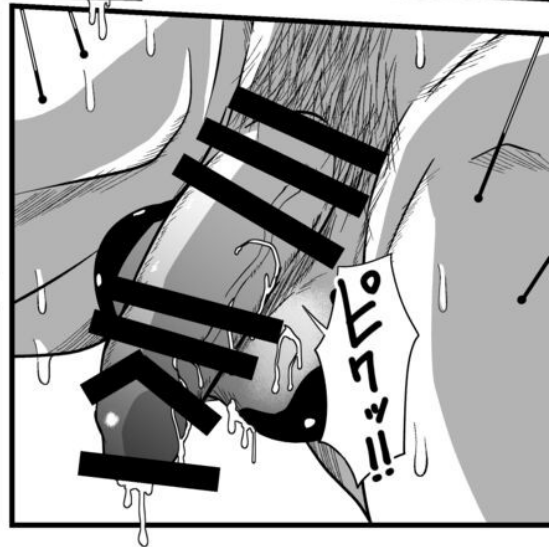


無理もない

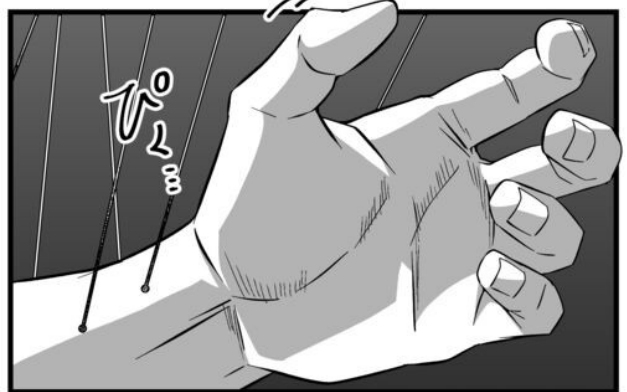
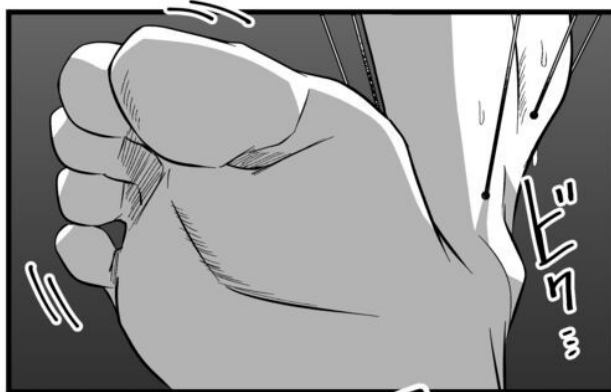
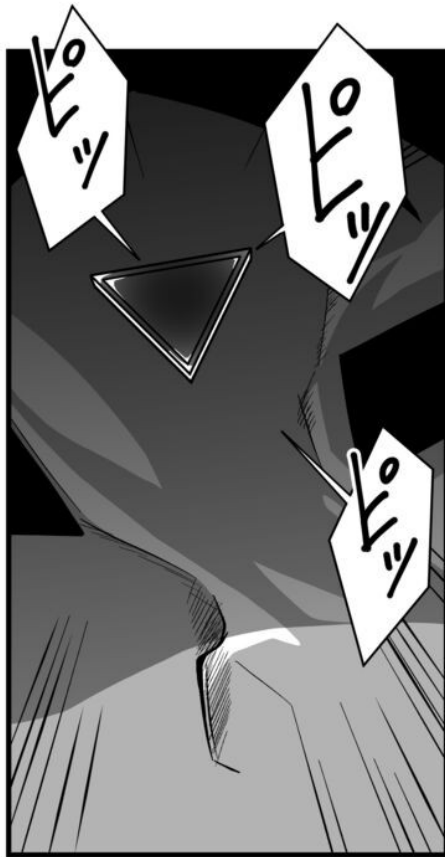


脳に
100%の
確率は
ない

な
って
いる
が...





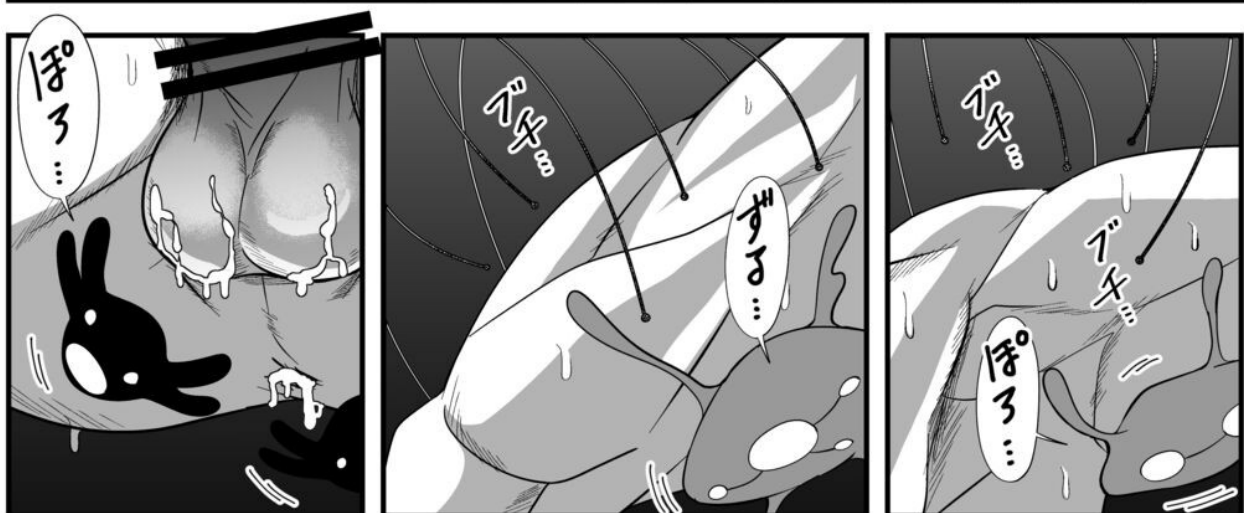




ご命令を
...

どうぞ...

ドン
ドク
ドク
ドク
ドク





侵略兵器
ヌードソルジャー
一号機クウマ完成だ!!

たっ
フ...

ぬち...

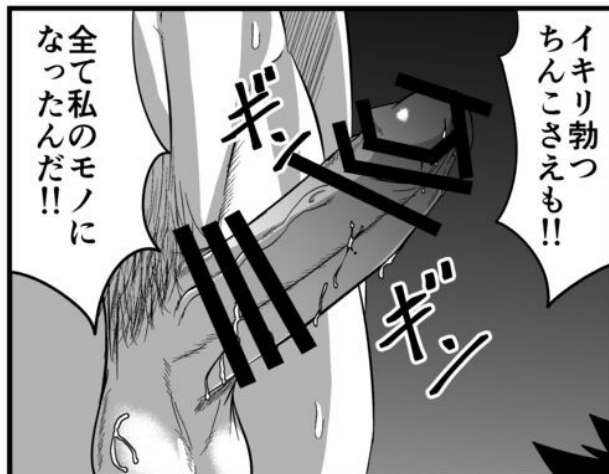
ほほ...!!

おお...!!

＃／＼

＃／＼





全て私のモノに
なったんだ!!

イキリ勃つ
ちんこさえも!!



お前の意思も!!
感情も!!

この
鍛え上げられた
肉体も!!



もう
変態野郎とは
言えないんだな

センノ様か!
なんて
可愛いんだ



そうだな?
クウマ

はいセンノ様
俺の全ては
センノ様のものです



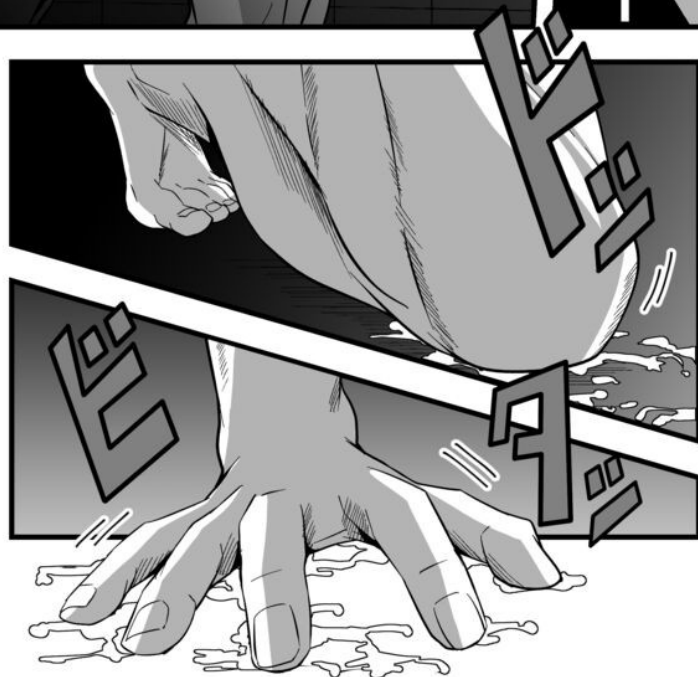
センノ様

んん?



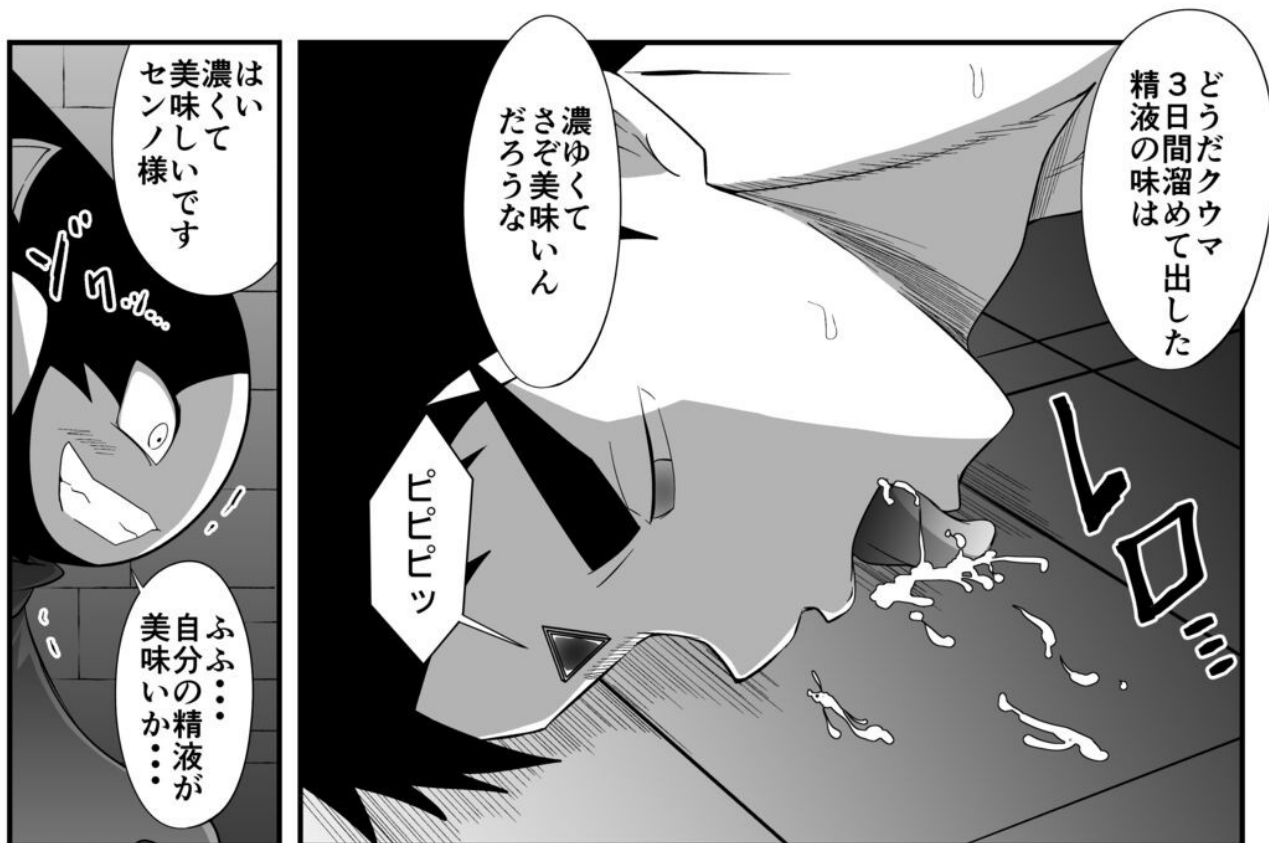


はい
センノ様





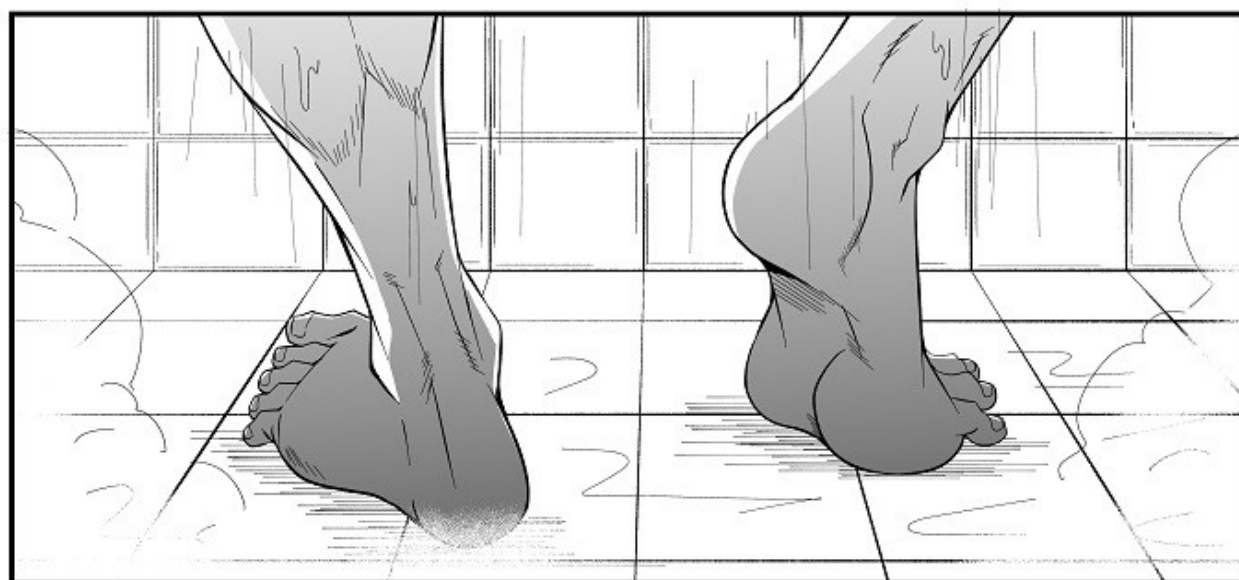
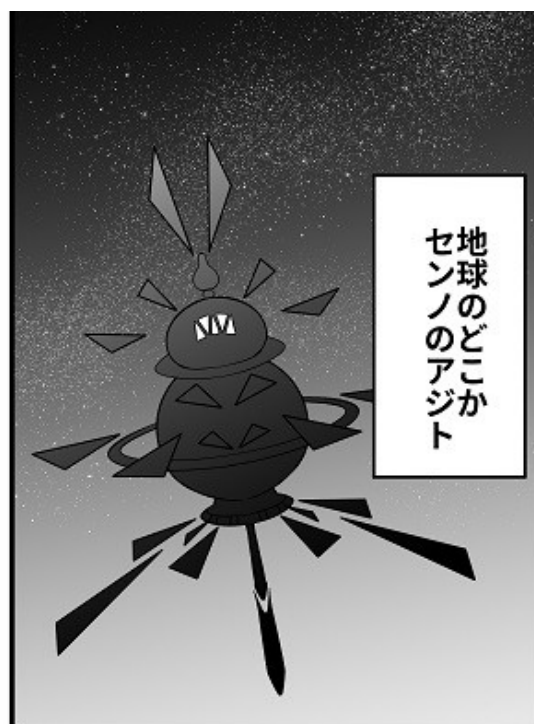


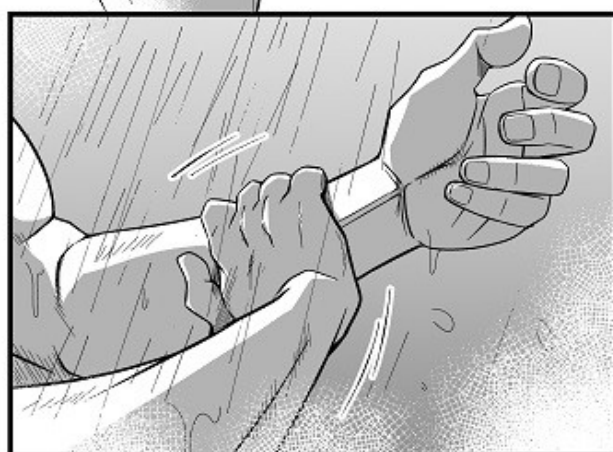


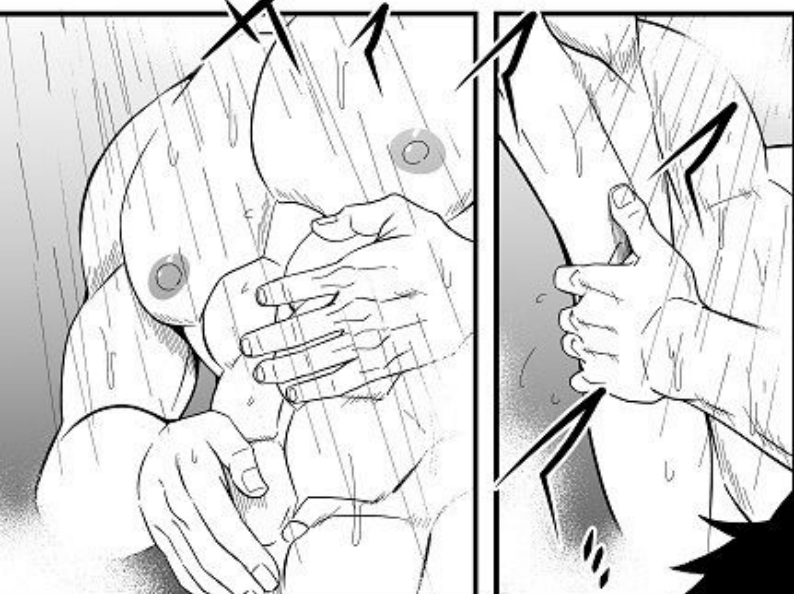
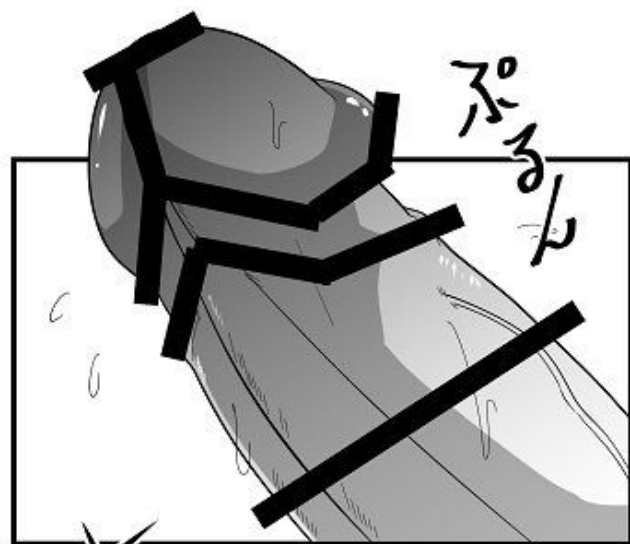


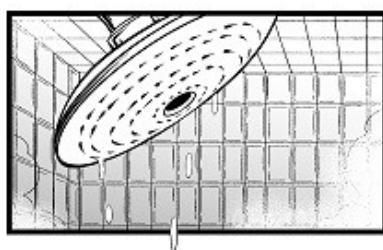
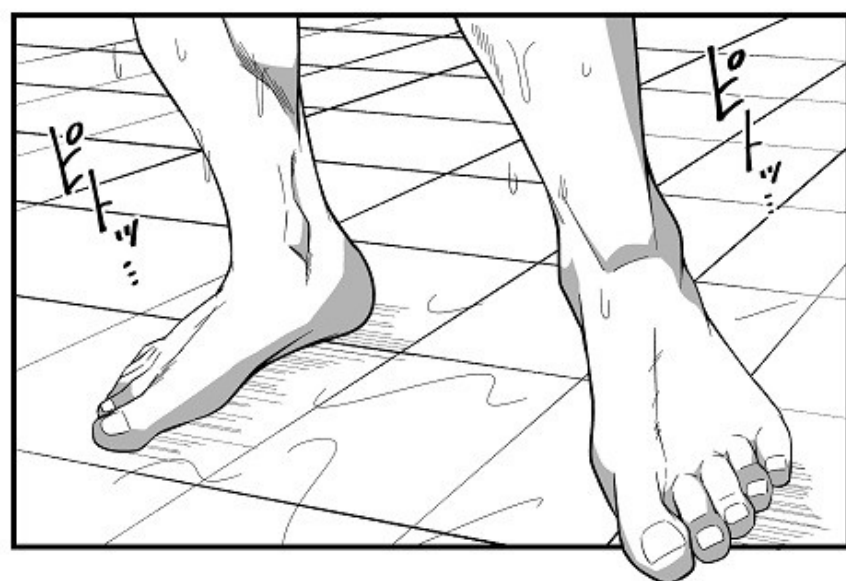
どうぞ…ご命令を…

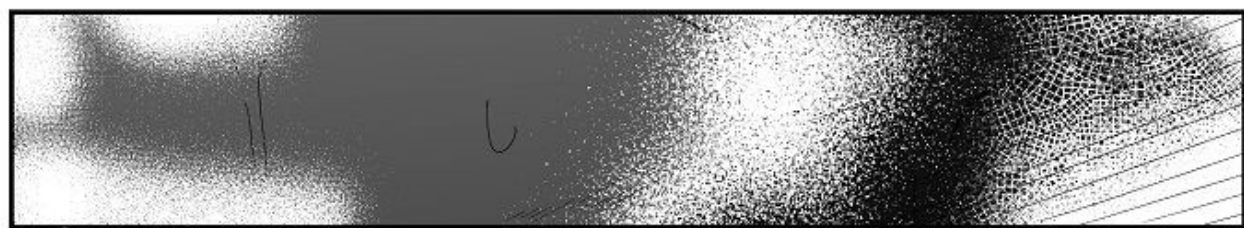










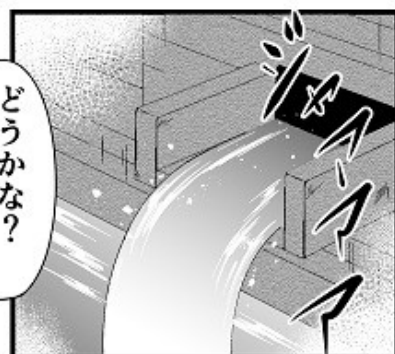
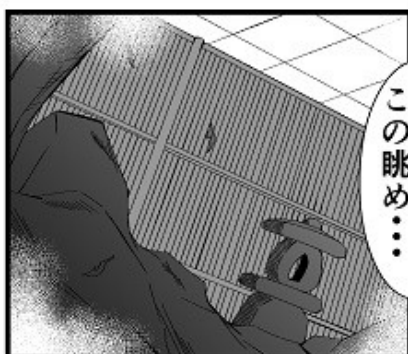


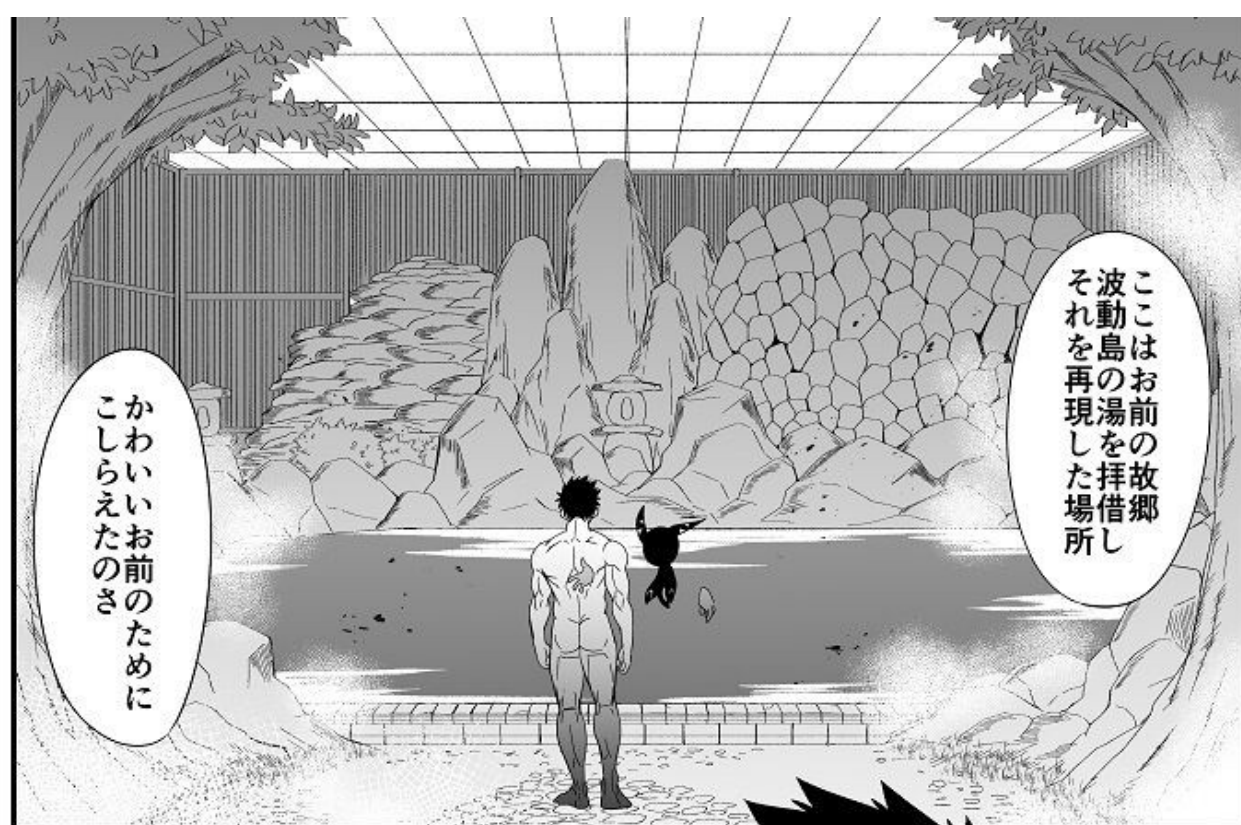
















セハ
ンノ
様

今のお前は
私の思いのままに
動く操り人形



その通り

イヤッ
ッ

昨日までのクウマは
もういない



嬉しいねえ

んっ



生まれ変わった
お前と共に
入る風呂…

最高に
気持ち良いぞ

はい
俺も気持ち良いです
センノ様



モ
ニ
ッ

お前の
雄っぱいは

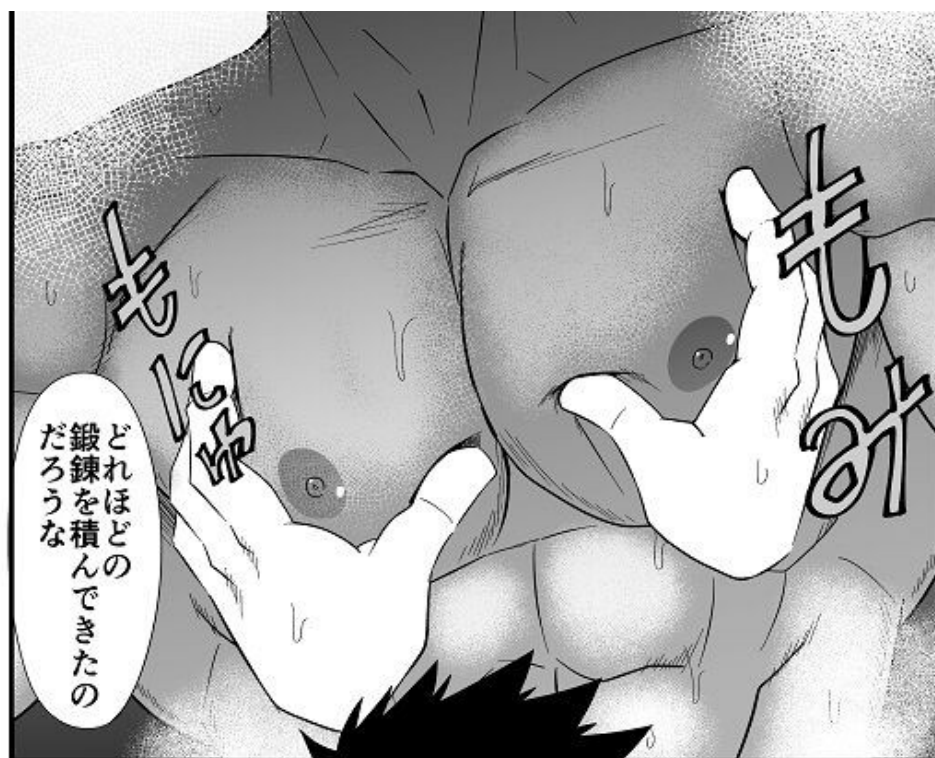


んん…
つい触って
しまうな



ではもっと
気持ちよく
してもらおうかな

はい
センノ様
どうぞご命令を







お前の肉体は
敏感でよろしい

んくっ!!



さて...
だいぶ温まって
きたな



クウマよ
本当に
気持ち良いのは
ここからだぞ?



ふふ...
ちんこを触られるのが
気持ち良いか?

はい
気持ち良いです
センノ様

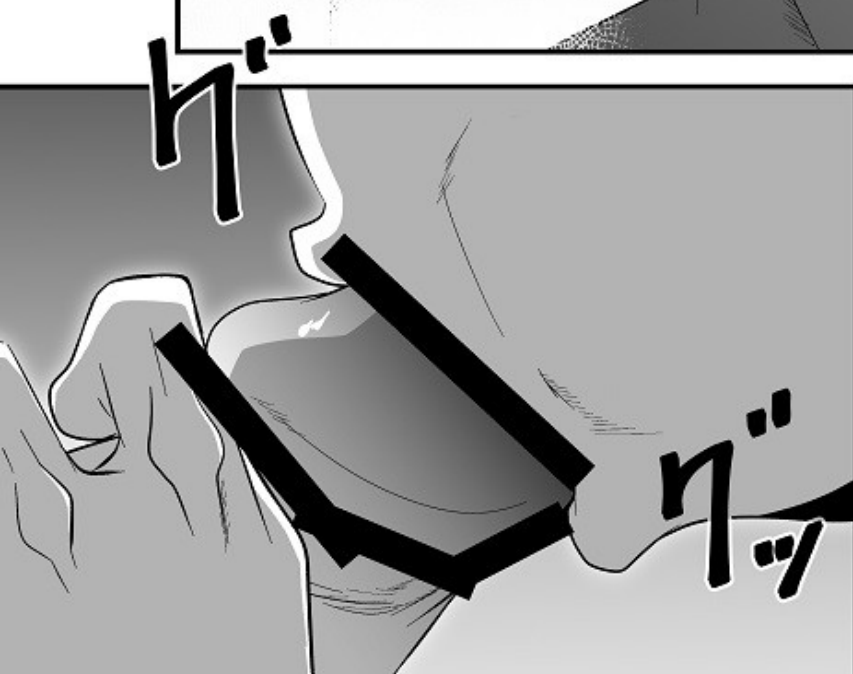
ピピッ

クリッ

クリッ

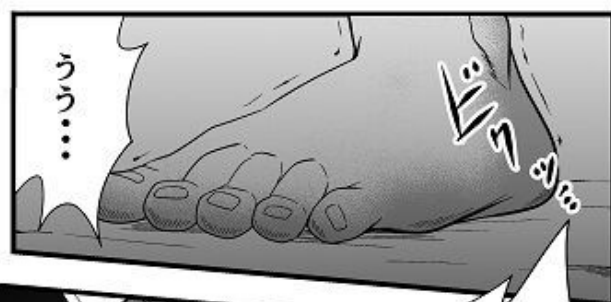












ふふふ…

私の命令を無視して
のけぞるとは…

感じやすい
お前には

あまりに
刺激が
強かったか？

ちんこ
しゃぶられるのは
初めての経験だろう？

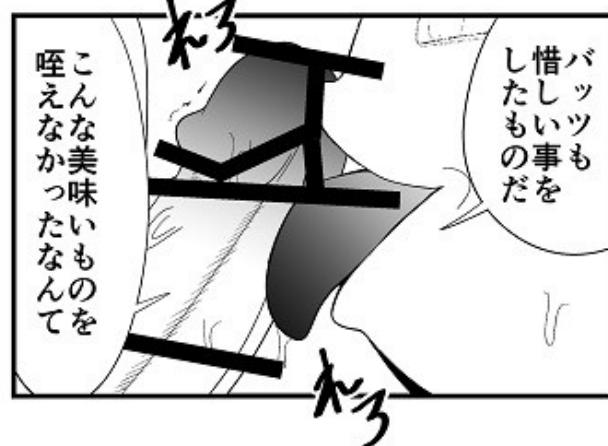
は…い…
センノ…様…

いつまで
跪いている

まだ
途中だぞ？

さあ立て
クウマ







これは
病みつきに
なってしまうな



お前もそう
思うだろう？

はい…
センノ様

ビクッ

ビクッ

もぐ

もぐ…



センノ…
さま…

ビク

ビク



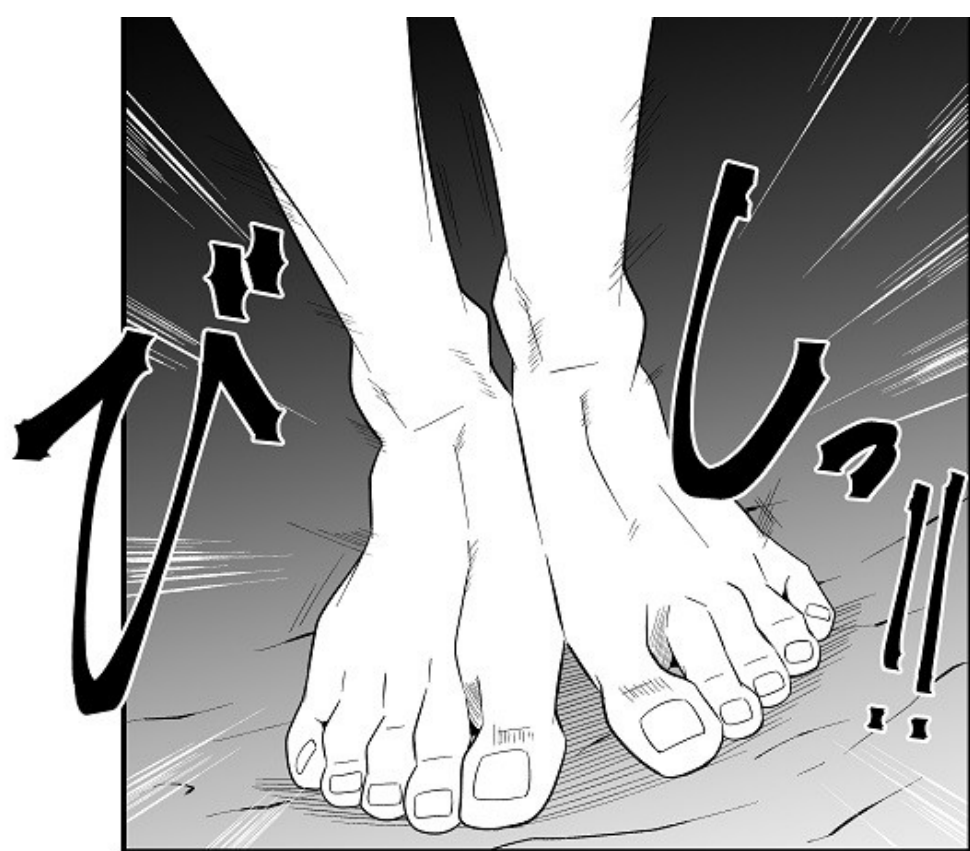
ほら…
遠慮はいらんぞ
もつとエロイ声を
聞かせろ

ビク

ああっ…







どうやら
思った以上に
お前の肉体は
感じやすいらしい

けっこうな
事だが...

お前にとって
私の命令は
絶対だ

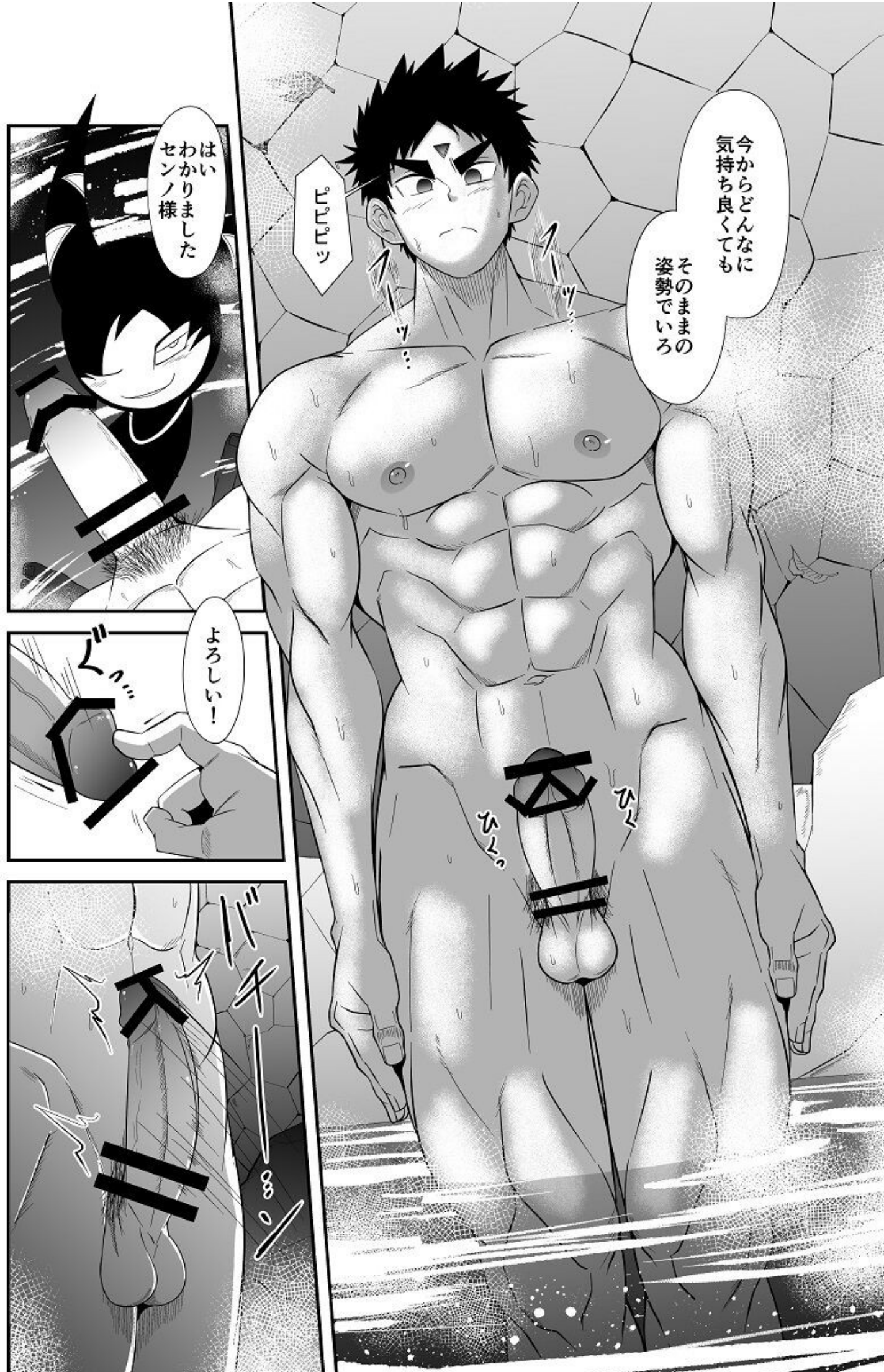
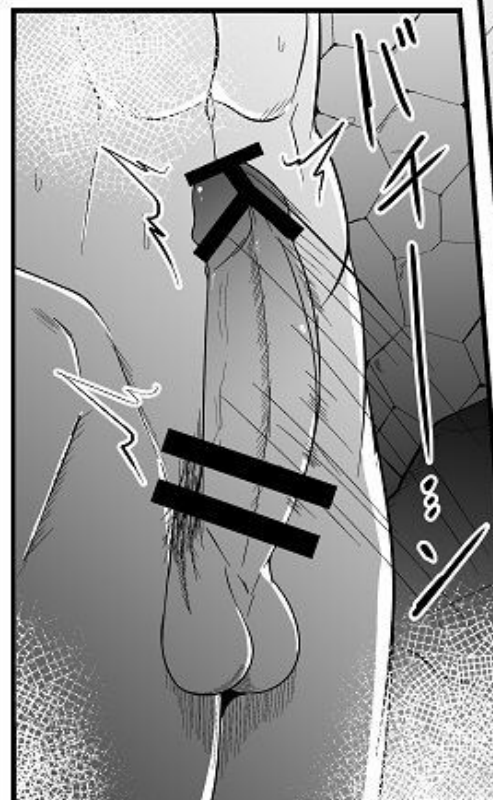
今からどんなに
気持ち良くて

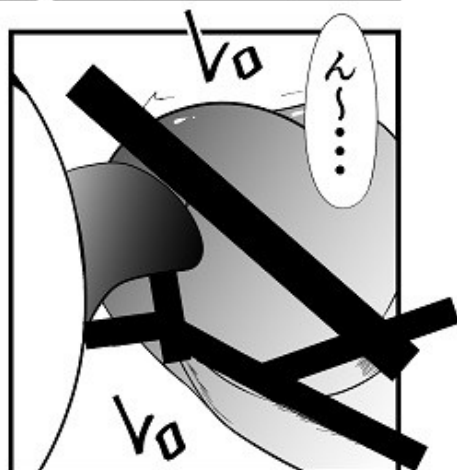
そのままの
姿勢でいろ

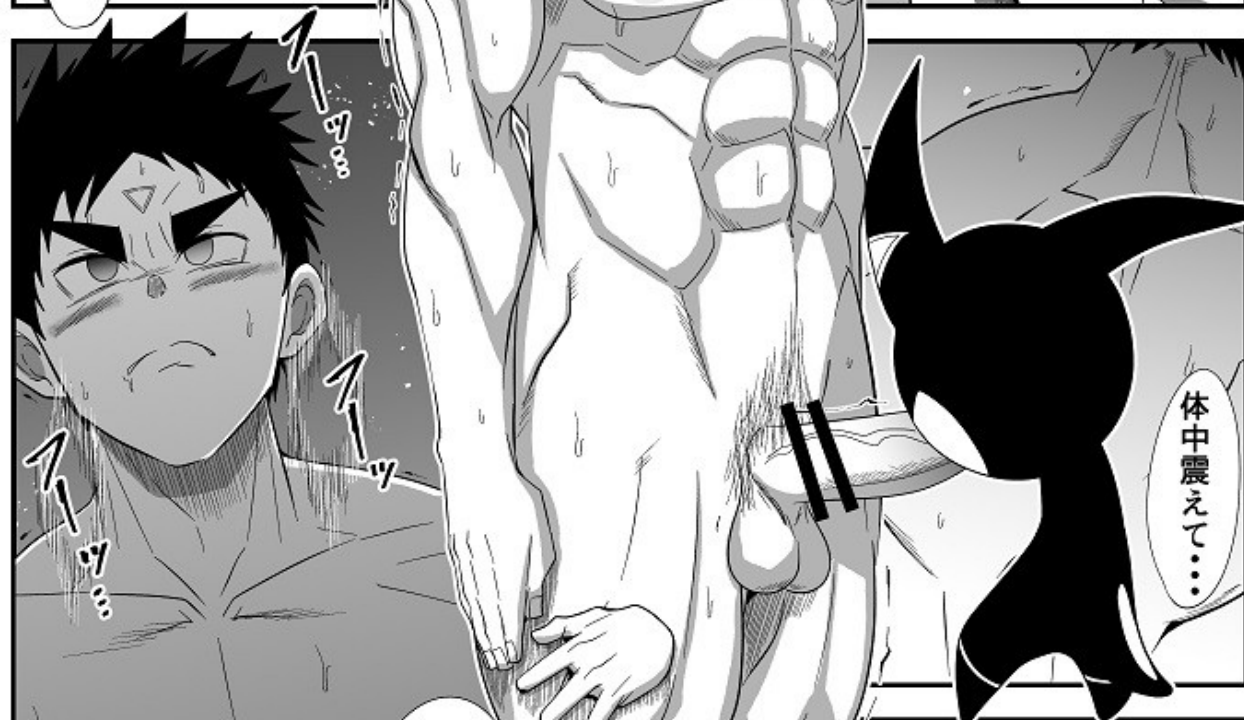
ゴゴゴ

はい
わかりました
センノ様

よろしい!



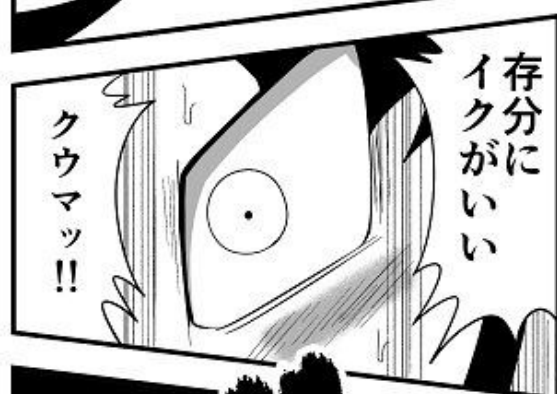




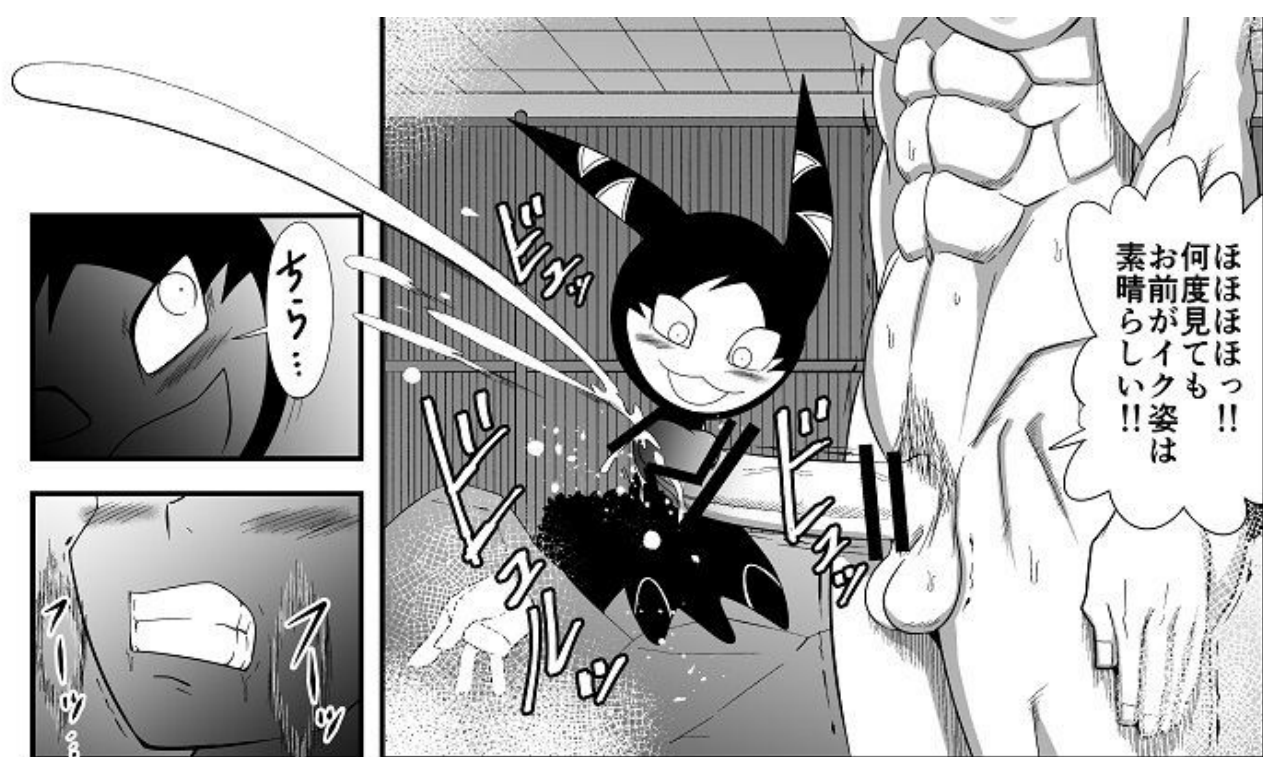












ふっ...

くっ...

ん?
どうしたまさか
もう終わりか?

こんなもんじゃ
ないだろう...

まだ金玉は
パンパンじゃ
ないか

ふっ

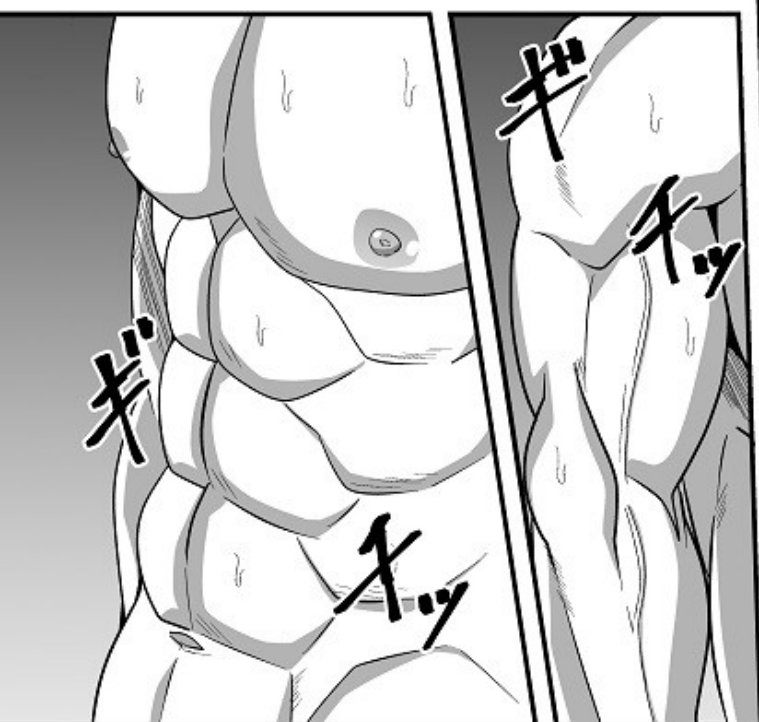
残さず
全部出せ!!!

ゴウッ!!

んっ...!!

ゴウッ!!

ゴウッ!!

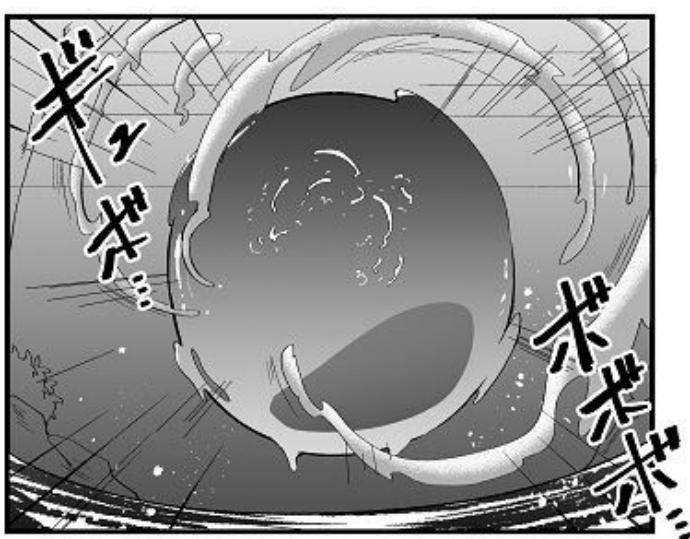


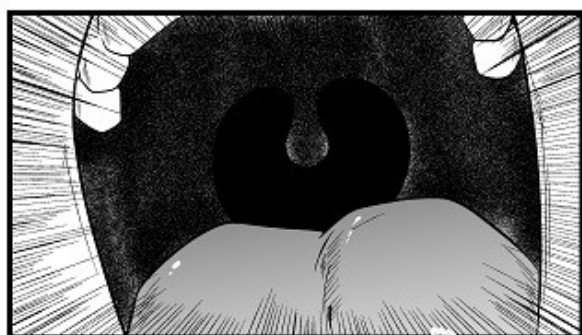






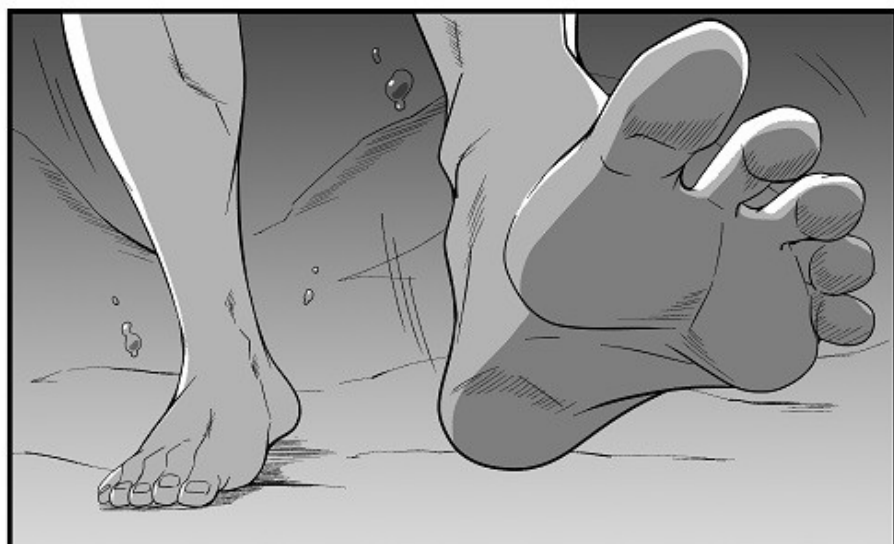






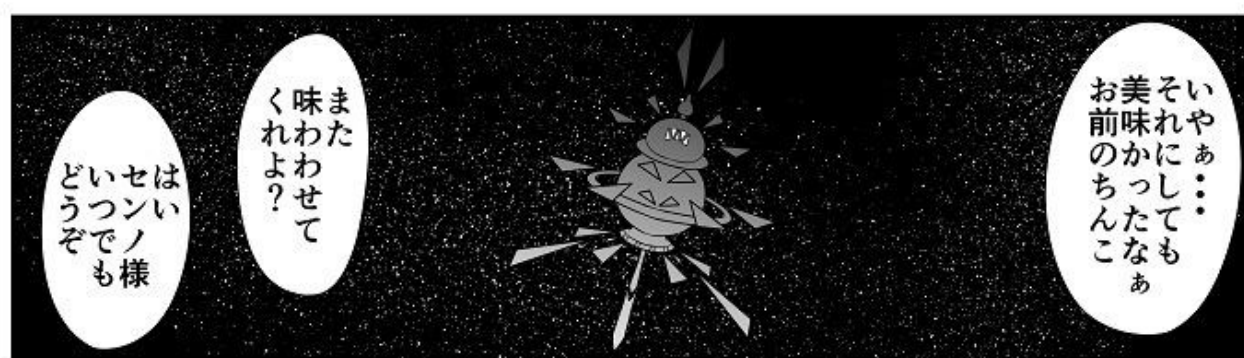












登場キャラクター 紹介

センノ

地球侵略を企む
究極の肉体とちんこを
こよなく愛する異星人。

手中に収めたクウマに
色々な命令を与え
充実した日々を過ごしている。

ヌードソルジャー1号機
クウマ

センノが発明したSチップを
脳に埋め込まれ、
肉体や意思、感情を全てセンノに
支配されてしまったクウマの姿。

意思の無い真紅に染まった瞳と
命令が無い限り萎えることを
知らない勃起したちんこが
ヌードソルジャーの証である。

エース

センノの優秀な右腕であり
同じ星出身の異星人。
センノの考えに感銘を受け
共に地球にやって来た。

Sチップの設計や
アジトの建設など
その技術をいかんなく発揮し
センノの計画をサポート
している。



ムムム

正常に作動するか
試させてもらうぞ

はい
様



クウマ…
Sチップには
面白い機能が
あるんだが…



赤く染まった
瞳が…

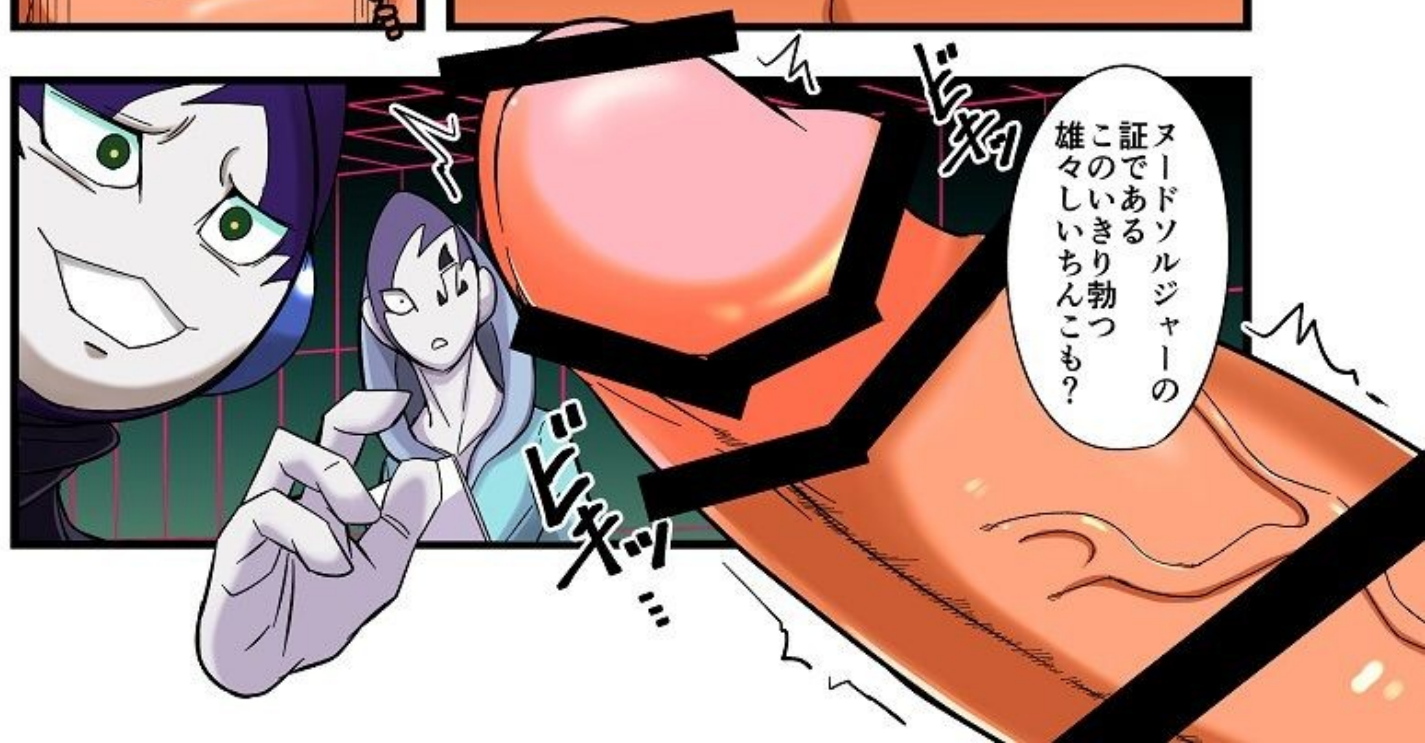
元の瞳の色に
再現され…



Sチップのを
変装モードを
オンに…

ピキーン!!
ピキーン!!

すると?

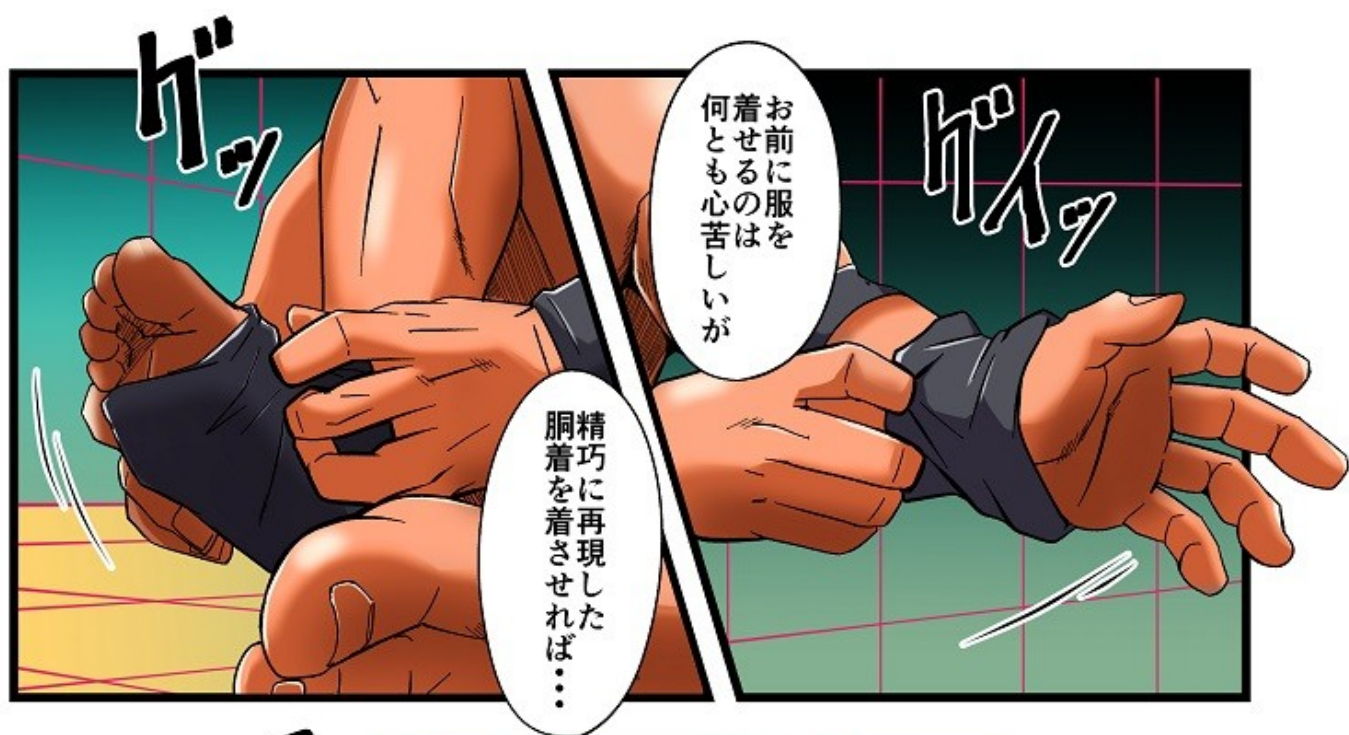


ヌードソルジャーの
証である
このいきり勃つ
雄々しいちんこも?

ビキッ…







見事
波動島の武道家
クウマの完成だ!!!

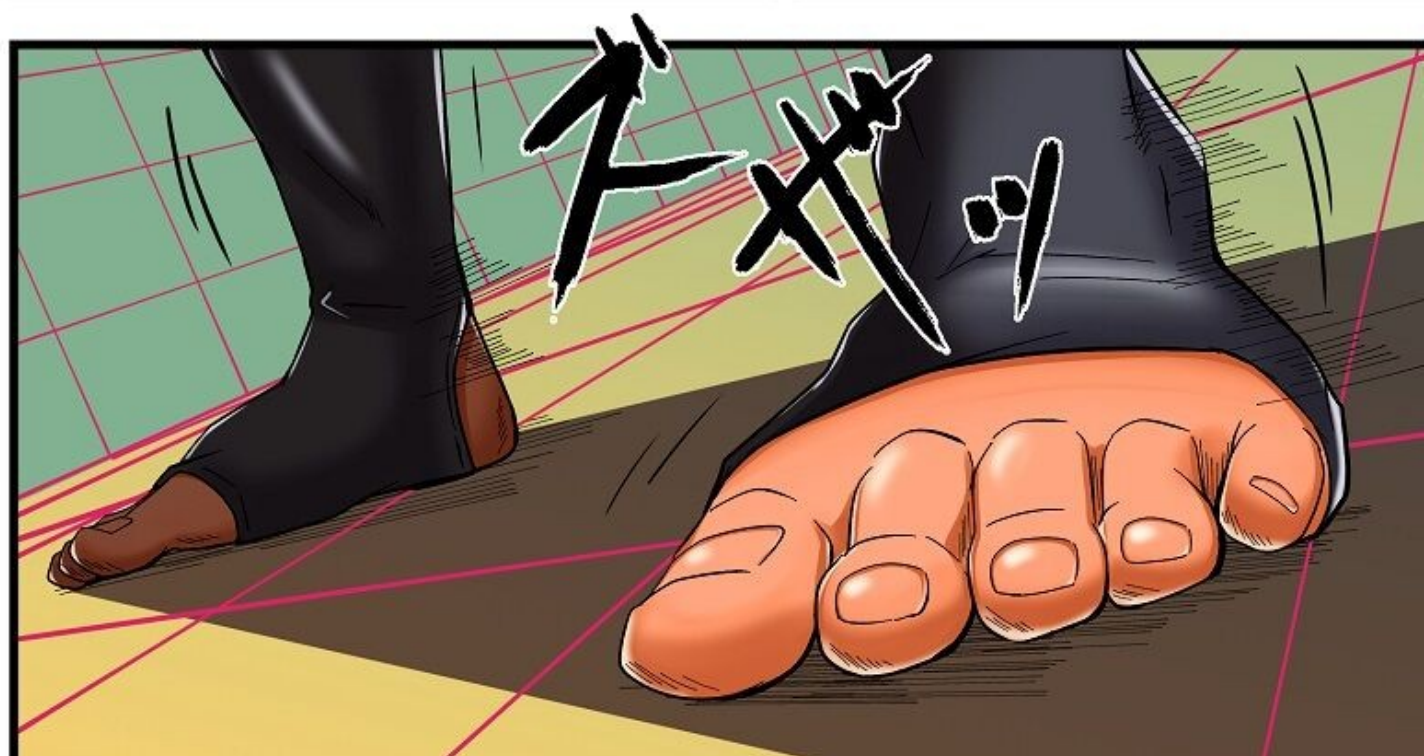
ぐっ!!

ぐっ!!

変装モード
問題なく
作動するようですね

うむ!

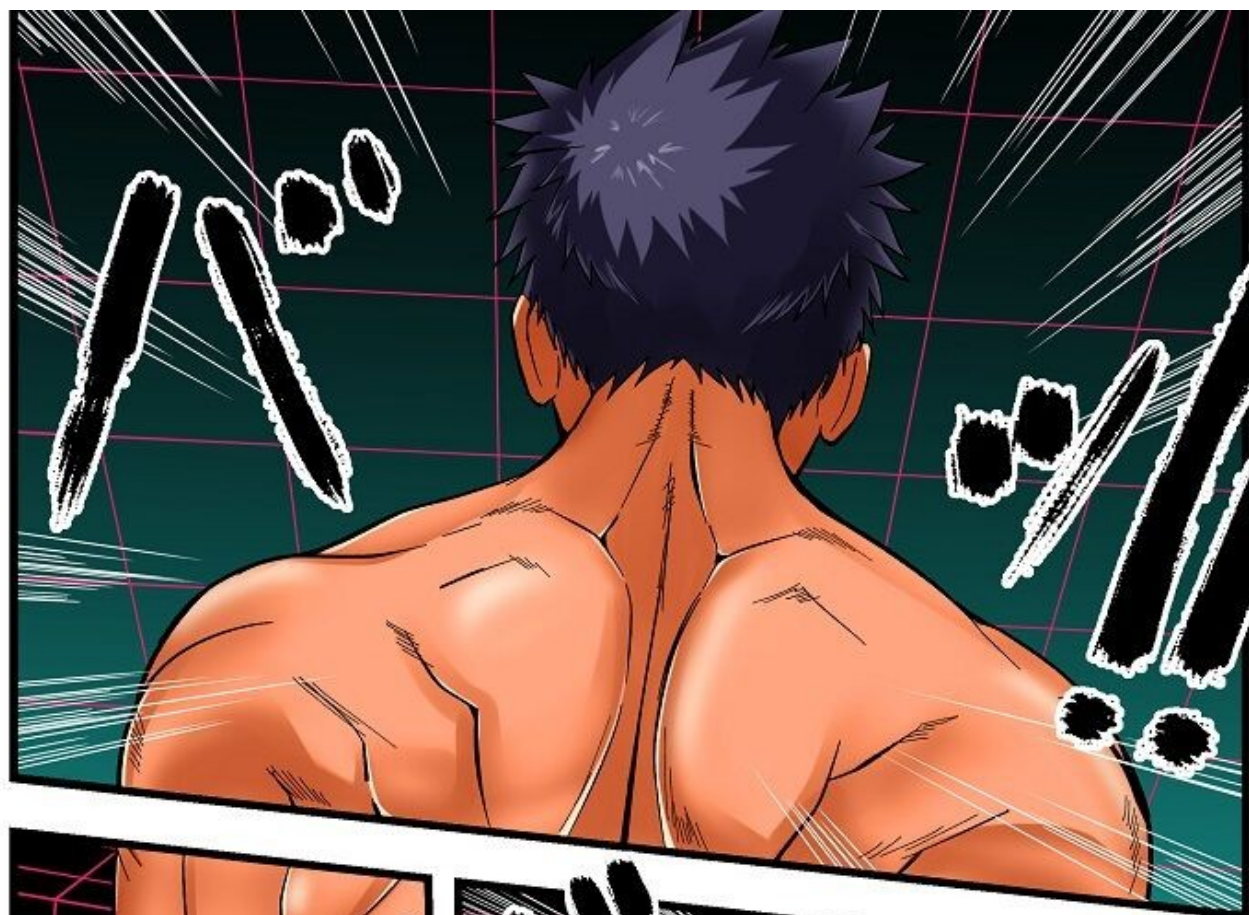


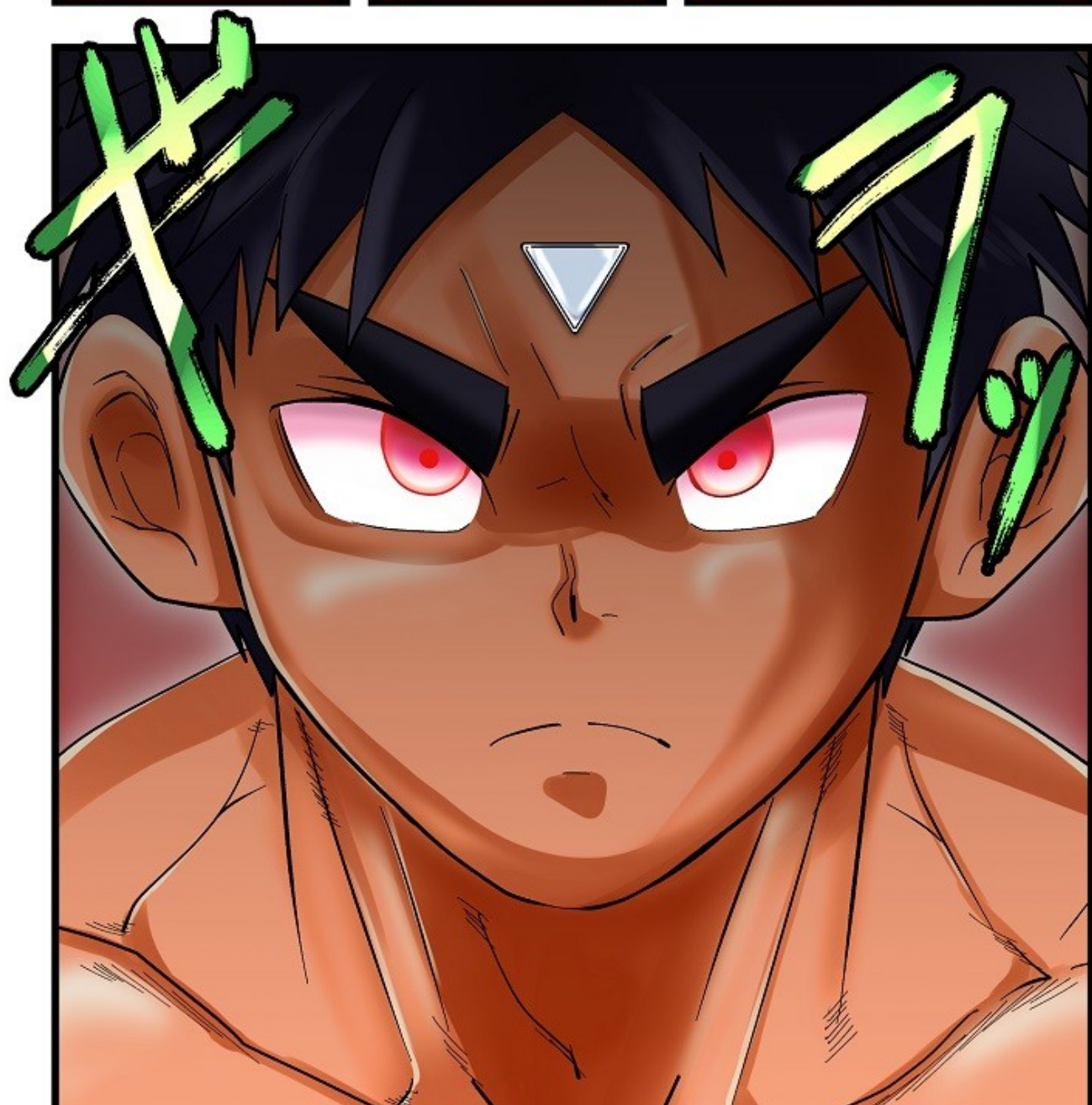
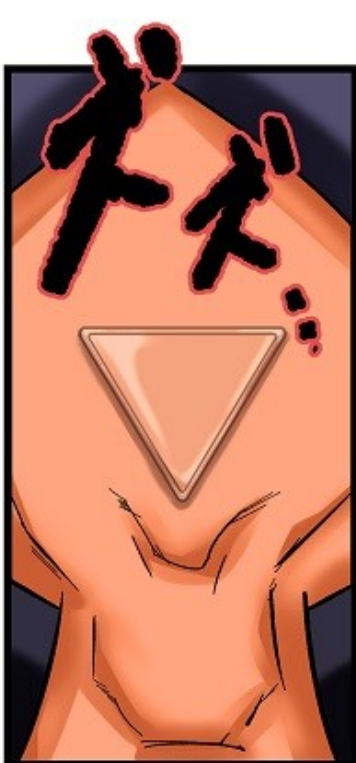
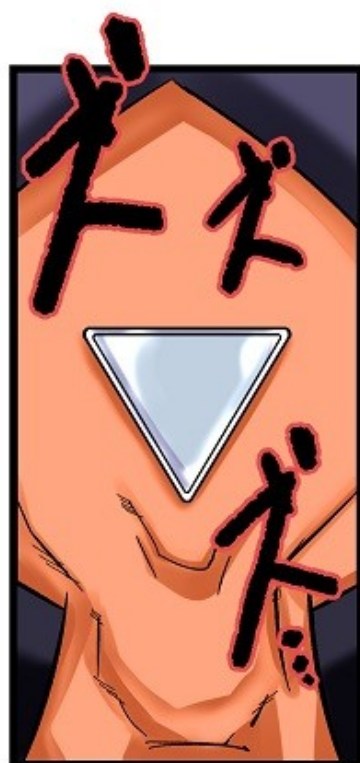


















～終わり～